歌鴻師に於きまして斯う帯いてあ 永井拓相 大脳男爵の戯れてさ存じますのは昨年の貴族院の附 願いたいさ思ひます

豫算は少な過ぎぬか

た御返事になりませののでごうか それを御返事態ひます、それは吹 を監督するここは私はいけないと を監督するここは私はいけないと を監督するここは私はいけないと を監督するここは私はいけないと を記述したいることはだら すいふ御考へかといふことはだら

とれが、何だか様しくなって参



首相

見重視さる

二十一日脚公野南洋方館巡航中の西に依れば我標巡洋艦球艦は一月一個に依れば我標巡洋艦球艦は一月一個東京二十四日登園通り海軍等著

軽巡洋艦球磨

文相

日首相

合門見

文相進退を決する

時期漸く切迫

政局の動搖免

ではいきによせられたことは重大な 大きとして入願せる立場より中島前 表として入願せる立場より中島前 ではいき縮感じついも磁大会代

の上執るべき態度時 報告無後に自己の心報告無後に自己の心報告無後に自己の心

でシャム 国総谷に 都後 し同地 電 は アション 戦勢食等 を 脳 し の 機 取 の 機 取 の 機 取 の 機 取 の 機 取 の 機 取 の 機 取 の 機 取 の 機 取 の 機 取 の 機 取 の 機 取 の 機 取 の 機 取 の し に と で ション 戦勢食等 を 脳 し 交 戦 の 間 に レ セ は い に は い い に は い

▲精子一到氏(溝獺銀道部輸送課年前七時四十分着列車にて帰連・十五日

長)同上 (寺田成次郎氏C三菱大連支店長) 同上

日午後二時から奉天廟主會議所

商工限置影談を送げる

校の統一、會議所令施行等に關し、電子特第二十四日韓』滿洲國内

商議懇談會

關係の深い保証

▲入江正太郎氏(漢雲專務)同上 ●武田胤雄氏(溝鍛禁口地方事務 所長)同上

陸軍の定期異動

御裁可を仰

入港議定ほんこん丸の宝なる船客一司特電ニ十五日襲】二十七日大連

ほんこん丸船客

| 村とされ適任者と見られてゐる | 同中將は人格職見部内様に見る人 | 認識中將が豪物を見るに至ったが 男退に伴び教育総監部本部長の更迭を始め第三、四師 何き來月十日頃 数令される 課太部外四部長西尾 官その他軍要 型のでは、 では目下種を輸出統制策を講じて出るだらうこの説も あるがそれに應する國はヨーロ では目下種を輸出統制策を講じ では目下種を輸出統制策を講じ では目下種を輸出統制策を講じ では目下種を輸出統制策を講じ ではる一下も減ることはない、又 結婚申込の手 がのが後期に出るだらうこの説も あるがそれに應する國はヨーロ のかを底の底が、ゆい のがでも二三國に過ぎまい日本 ではるる際だから各國も日本の立 ではるる際だから各國も日本の立 ではるる際だから各國も日本の立 ではる。 では、捻り動かすことが ではる。 では、捻り動かすことが では、捻り動かすことが では、後の心の

對滿商品進出

農村對策源豫算

政友は不満

全後に好意的監察告等の で後に好意的監察告等の でありまって政策したものでは での法律家の立程は今 でありまって政策といるのでは でありまって政策という。

模様で會議必数後の情勢についてが我代表部は順迄既定方針で進む 選歩するかは倉融の運命を決すさ があり、英國の意見を押し通すか があり、英國の意見を押し通すか があり、英國の意見を押し通すか

釋明をなす

それは、綾子が初めて月総を覧をふり返った。

り日の除子が鼻

子酸の結婚申込の手紙は、綾子

10

しかし、彼女の心のたゞ一點だ



生活の

(55)

▲原稿を置りこみたい人で明治が本人原稿を置りこみたい人で明治が生

院學文京東

行發日五十二月二 界 木 鈴 人行要 治代喜本婦 人罐網 烧武 村本 人綱印 地番一卅町圏公東市連大 社報日洲滿社會式條所行變

致交涉 十日じ 職員後任も近く決定 を再開

東京、特電二十五日發出北鄭突懸は二十四日釋版された ツ聯北 鐵 職員四名の後任(ツ聯人)決定 次第再開すること、なった、思らくが十日以內と見らる開東に擬立これを行べば北歐交際は興味の意味であるがその期目は後低微光に開春の意見は完全に一致した、愛るは淅洲國の所禁蘇聯北籔湾業員の釋族では正式に極いて、一方滿洲國も欣然應識の意を表したのでてあたさころ二十二日ユンニエフ駐日大使は外粉質に解田外根を認識業員の釋族ではでこれを行べば北籔交派は再陳すること、なってもた滿洲國司宗部に擴張所続きれた六名の蘇聯湾業員の釋放及後低問題並に北號密業員の経験機問題に關しては難に一種の影協教を顧園に認示し国司宗部に擴張所続きれた分の承職。北野交派は中秋極交書以来会、修職してもたが原田外根は個力解流展園の轄蔵に素め交渉の舵となってもた滿洲関京二十五日發國通り北野交渉は中秋極交書以来会、修職してもたが原田外根は個力解流展園の轄蔵に繋め交渉の舵となってもた滿洲関京二十五日發國北上野交渉は三十五日登國北北野交渉は三十五日登國北北野交渉の舵となってもた滿洲関京三十五日登國北北野交渉は三十五日登園北部交渉は三十五日登園北部交渉は三十四日釋版された、三日昭遊には正式に再開されるものと難られる。

つ自宅に落着く

病験体養中の際際首様は二十五日發

釋放された六從業員

滿人從業員は復職 週間以内に送還 兩國代表最後打合せ

滿洲國不承認決議

違反限度問題

五月委員會を開

刑途暗き日英協議會

わが代表部の決意

は左の如く観測してゐる

滿洲粟關稅

不引上に決定

交渉さならうが政府間の交渉で

人さる、滿洲栗の蘭税引上げに開発します。

千川

ず、又をきにルディ局長の献 一五、管理局長は勝手に満人從業員を馘首せ あまで、管理局長副管理局長合 (条件とする

大藏男の滿洲問題質問の

を要認してゐたが五月十四日有委員會を開くことに決した旨な総統新聞紙は納道してゐるとが聽盟の不飛聽波譜に塗反せざる態度につき事務總長アプノール氏に對し不承聽委員會の開會は滿洲國を承聽せざる列國と郵便關係で滿洲國と將顧める場合これを規律すべき事態上の經過は滿洲國を經聽せざる列國と郵便關係で滿洲國と將顧める場合これを規律すべき事態上の經過《東京特電二十五日發》經過點次表より外務省に遂した情報に依ると過稅來英國《東京特電二十五日發》經刊數學大使より外務省に遂した情報に依ると過稅來英國

気すのである、斯ういふこさな

は考へるのであります、移民問題に関いて少し何のます、移民問題にこれ程で止めませて、 というというという。 は實は些と側手線いことだと思いますが、どうか至急に此の過 は質は些と側手線いことだと思いますが、どうか至急に此の過 さ考へるのであります は、此の一箇年の四人は決議して居るのでは、此の一箇年の四人が、まだに色々ない。

無論神能畫中ではありませうが、かりが移民ではありませて、農業移民は

と過級来大総農林接称の三常間に 大て調査を進めてゐたが昨年候に 十號(百斤間り五十銭を一圓)の 引上げを行つた直後であり且つ日

障を来す惧

御承知でありまして、農業移

移民の根本方針

御覧行にならんさするやうに耐ひないのであります、眠いない、又更に斯の種の移民ないになり、又更に斯の種の移民な河管 動な御味りになる御徒りかさいふ なば満洲移民に對して如何なる御方 は満洲移民に對して如何なる御方 神快めになることが然るべきこと はざれが一番好いかさいふことを

あのでない、充分これについ

能に付て御巻窓になり、御試職に における所の珍宝の方法も連軟の關係のない における所の珍宝の方法も連教究 になっていはメ甲乙丙丁有ゆる方 でなっていばメ甲乙丙丁有ゆる方 は必ずともあの政府の今日やつてはではない、非常に匪賊の多い地 有つて居る人々が考へて居ること でうな移民を対戦行になるのであ

しましては、可なり細い點を御伺

高女人試で暴露。

重大事。

0

蛇

0

社會問題上の由々敷

の繁、げに恐るべし。 整備偏軽、繋育整視、受験地獄

教育管事者の猛者を促す。

もの、結婚などするこなるさあのけでも、あんな大騒ぎになるんだ でも、たゞ一夕訴れて行った丈

大衆作家直木三十五氏、四十四

自転車能数の新 てもハンド

なかつたが、しかし小は触れに跳 それはまだ母が二十一、二の頃 だが……自もくらむほごな寒獣は 花さしての仇姿である。 だが……自もくらむほごな寒獣は 花さしての仇姿である。 こぼれちローにかけたものである。 こぼれちローにかけたものである。 、父知らの子さして生んしさか見てゐるさ、綾子

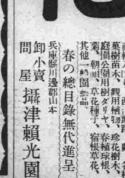


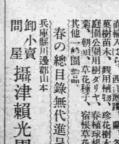














▲第一同戦 | 本第一回戦 | 本第一回戦 | 本第一回戦 | 本第一回戦 | 日 | 大連商業機 | 第一一名版順

職業の離熟撤回の攻撃は南宮してと

女子社員卓球大會

リエスの気め奈大網院緊接外稿にの雑画木三十五氏は搾網の辞鑑力の雑画木三十五氏は搾網の辞鑑力

本紙にも執筆

全滿團體卓球大會

劈頭から稀な白熱戰

東門の検査――それは先づ不用意 ・ といてある自輸 を関係の検査――それは先づ不用意 を表述警察を発発するが如く市内各 ・ といてある自輸 を表述警察を発発するが如く市内各 ・ といてある自輸 ・ といてある自輸

動像の姿態者が現れ能つて自転車を占め三月に入つてから飛さ毎日

には佐外やすくして掛かるのに味

南山麓には怪盗跳梁

人然色映出

に入つた、昭和六年南國太平記を さいふので早稲田大學高等師が 伝統女房を連れて上京月謝が安

ビジョン

市民慶祝式場

長者町廣場

市民態就式場は長者町一巌場に決定、一般並に樹盤

祝賀宴は二中講堂で

吉林全省で

猛運動

決議文を打電

の賜養を終った後確定するが

月については1下日本側と形態が 間については1下日本側と形態が では15れてぬるが大陸三月中間頃 が京な出登約一ヶ月の豫定で赴日 の途に上ること、なつた、日程で の他は三月一日の郊祭登極の盛儀

はた機めた、め延期の止むなきに を目の試験も大戦を目前にして一 を目の試験も大戦を目前にして一 前にして一 二中職堂にて開催されることになり、所する筈、なほ脱貨宴は正午より

清水選手二着 獨逸學生大會

『カルミツジュ(パパリヤ)二十四日養國通』全ドイツ駿丘スキー選手権大會第一日(二十四日)午 る思コンデイションにも描らず

日本の不参加

國際信義が許さぬ

松澤體協理事語る

陽春さく

ペルビン二十五日發國通』 來る二十八日新京で行はれる協和會会 二十八日新京で行はれる協和會会 「當地事務局管内より 大典の新京へ

詩人となり花の觀賞

國賓待遇を受け宮中に参内



かな維練に物語る譜左である 亂脈振りに驚い 女紅場の帳簿檢査

新舊理事長の無責任も糺彈する 紛糾はます!

公式 タイム 左の 地へ逃避行した大連三粟組合女紅 制はます~ 擴大するものさ見ら一着この差十称で 原港と理事長の静義を叩きつけ内 と組合内部に非職の繋が焼たれ続い、 瑞西の巨豪六十 定期機会を前に内部配腰の責任を 場理事長加藤正太郎氏の態度に對

10、一巻さの差十秒で

先づ自轉車を掻拂ふ

釣錢詐欺橫行

て及び從業員

會の決難報告

重要懸案を未決のまゝ加藤氏に理なるの方、未等ニョリバリ

なは二十四日役以前において加藤連を持つてその無難低を経環で同氏の静実は一時保留で同氏の

から三十三、三十五さ修正し以一機だつたので三十一さ直りそ の御殿子さんさ(一年前雕城)中壁を卒へたは廿一域で二十七十版で市十七大阪で市 迄か語らの内に被は死んでしま と

手持残品半値の總ざらへ

鉛筆

おなじみの

酒井

師長東連

大衆盤で

四〇五〇一 四〇四八一 四〇四六一四七

位である、本名は臓材宗一その臓ない。 を病気の間をみたいな後れの肉痛等病気の間をみたいな後れの肉が不思識な 「と総単関値が素敵ださ社の連中はし、一度とが終る頃くたばる事になる事になる。 思つてゐるに建ひない」之は前思つてゐるに建ひない」之は前 産国コ

御期待に背かぬ、特に良品廉價の奉仕提供

算棚ざら

窓に逝去した、冥年四十四窓に逝去した、冥年四十四

ての聴覚あり総つて章太郎さんの受弟子の十五分間でお他独からでは、「の時でを続きる大いに得るところあり「サーヴィスとは」のお話もあつて散雲、寫真はお化粧學第一課の見學で賞演は花柳のお話もあつて散雲、寫真はお化粧學第一課の見學で賞演は花柳の弟子、鏡の後は左英太郎さんの受弟子の十五分間でお他粧から弟子、鏡の後は左英太郎さんの「メーキャップ」についます。鏡の後は左英太郎さんの「メーキャップ」についます。



934年春衣

の看の知用

半額品、

は廿五日午後二時より西本願寺に
於て城○副長百の日浦谷要人多数。 『チチハル二十五日 要画道』 去る 十一日山田試伐隊の戦闘で連伸せ る天下好順の融強は王駿峰は其後 にして低能級を所持してぬたこと にして低能級を所持してぬたこと 配で演奏及が教授を行ふ智にが に入れば日本を派住の地さして、 に入れば日本を派住の地さして、 た、なほ本紙には「溝梁の戦慄」た、なほ本紙には「溝梁の戦慄」 居留民會は個の多門料単の絵 『東京廿五日發國通』ナチスに追 各地溫度<a>□十五日 十五分東京購養州車で再び來 クロイツア氏來朝 馬占山の密偵 多門將軍慰靈祭 · 天気予報 人明廿六日』三日間 飛行家夢集 ボリド・雲師の聲は

第二十五日韓)満洲國大 (能一回路及び東京、大阪、新京二年世外に報道すべく世界、 局接歌、自断一回線、大連新点間の信託者の一大通信殿が るさ共に、執政府内及び國務院内の信託者の一大通信殿が るさ共に、執政府内及び國務院内とさしてゐるが電々会社 に電報分局を新能する外、ヤマトは、これの「職力」となど、表別の「職力」となど、表別の「など」という。

电信線增設

新京から世界へ報道

就後屋戲店 就後屋戲店

洋服類舊裝

典通信 戦に

とた、右菱明は各方配から非常な注目を惹いてゐる日菱層通】テレビジョンの形況家さして知られてゐる

山本忠興博士が成功

日齢一回線で無線面 さになった の電視の幅液を緩和 ホテル内に臨時電報受付所な

年度優勝の

五日午前九時一次

——二大石楠道楊 ——三大巫令井紘 ——三大巫令井紘

推順道場 七—五四平街道場 広順工大一組九—三條家屯營 34 本梁湖遺場七— 六醬 大

直木三十五氏

奉天の段外劍道大會



女給常識講座第一講 お化粧とサーヴィスの巻

職太郎さんの「着付の話」英太郎さんの「メーキャ内職系會館で開議、集まる女絵さん塗粉三百名、新の散動職座第一誌「お仲軽覧蔵」の祭は二十日午後 新派の花形花柳

の空前の大見 吴服全般"百

しのやうな、がらがらし

懸賞募集

/支配人にな つたならばん

コード番號二七七五六

日活館が

眼

わしが産は 東洋一よ

花さ吹く

さアを献へよ

日活館では監督の映画敷行験に陥

お國自慢の

お神燈下げて

誰を待つやら 誰を待つやら

紅鹿の子

宵はうれしい アカシャの影に

勝、開いてゐる左の眼で、

白い鬼が、スーツと門之丞の脚とい鬼が、スーツと門之不がふっと思いた郷郡、日に戦けらて、左膝、日に戦い、日に戦が、大門之丞があった。

ホールの総管法なぞさも一腕近す 東東は正月アロと違って一寸大 変像の下置音膜部長の如く映画 大が網管な供してゐるし本ダンス 人が網管な供してゐるし本ダンス

千代に八千代に 常盤橋

ロット人波 御輿もわたる

なべ次の一節は唄はれて居りません

腰筋に移る、ほんの一瞬前の無いで、ないは、物で、てあるやうだ。

あ。第三に、お前の配が何うも緑が、離骸の走るほど大きれえでな

振りは全く「輝く日本」を連想

御稜威輝く 鎖めの宮の港大連 みごりの風に

話話

揃ってありやア、

おらアお前をバ これだけ

招くあの娘の 片ふくば

放射線街 七つの廣場

よせてはかへし

- 五月の 春祭

人られえ

满

た歌刀の鯉口へ、かゝつてゆく

談講新

膳

(28)

忘

愈々發賣!!

待望外しき吾等の・・・

5

た際は、ぐつさ戦を突き出して 門之承を見た。 まさか助からうたア思ふ 一般がは、何からら危なやうな観線が、ほごばら そつさ雪洞た、壁ぎ 虹〇 やアれえか。おらアそれが領に喰いただが、お前は、瀬三郎を出し抜いただが、お前は、瀬三郎を出し抜い こさになりやア、主も家來も無んくツてこさが大嫌えなんだ。女の

の飛沫のや

手をかけて、油蹴なく身橋へなが に、何時サッさ斬りこんでくるか に、何時サッさ斬りこんでくるか

ギッさ上眠づかひに、左膝の様がいて、動かうさしても動けれたとを

こさだ。それに、何だ、さつきからこの押入れン中で聞いてゐれば 野麻したり、ペコートをたり……見 かつさもれえ野郎だツー言ふこさな 青かなけりやア、チツ、産郷処式 「疑って降けエの第二に、おれのいツ!撃々に立ち去れツ!」

先陣爭ひする

絶えやせい

るが、今回の大典ニュースは三月 五日頃には協和會館にて縁切しそ の後市中忠時館に上映の豫定であ はバラマウント・フォックス・ユニュースを終り物後い先陣筆ひが 映霊班も金良新京に接動員してる。 れば浦 鑑別機のトップを切るか顔を れば浦 鑑別機のトップを切るか顔を かけまれている。 なば浦 鑑別機の 本社東京特電の如く浦洲國の大東 大典ニュー

表される矢光さて早くも映識人間 表される矢光さて早くも映識人間 の話題さなつてゐる。詳細は二月 の話題さなつてゐる。詳細は二月上旬號に養

伸びる大連 ア がある大連 ア コイヨーイ、ヤレコノ 七脚

ハア、忘れまいぞへ

大連音頭

版奉豪作特超口る思子活日演主後 前 后 篇同 1 **医田高·磨德里即八新香**沒 道秀川后 印九新宗正 讀米久

ジェニイ 教の傑作品 別野、凡 見 階下料金●五十銭 オール・トーキー本日より 常 堅

阿部正三郎·坂本

國質的記錄映畵號

國

廿五日』· 廿錢

牛

菱松 河口劇場改め、壁九〇六へ 竹館

央館

信子。大日方傳助演者代入社第一回主演 次 階下三十錢

ラツパミ娘 高橋光子 **青空に泣く** 高橋光子 **青空に泣く** 十五日までの繪 林芸郎・飯楽撃士武 ・トーキー

世二日より四日間 活 ŔŔ

Ŕĸ

御

籠

優美壜

龕記狀行 #場止波 *子珠柱·勇杉小· 0

岩見重太郎 日的五日間 三十錢

組 合 銀

臨時休業廣告 薬る三月一日は滿洲國皇帝御即 時休業可致候 時休業可致候

人様に限りにいます。

大防空滅智▲帝國々防線で海の生命線▲世界の誇り我が皇軍の威容に代女性の飛躍▲散多き愛國機の献納▲世界の誇り我が皇軍の威容 廿六日封切

針盤!!非常時映畵

武·磯野秋雄·三井秀男·飯田蝶子·葛城文子·演賞·伏見信子·突貫小僧·齋藤達雄·吉川滿子·共

北村小松鄉·野村浩將監督 路

御菓子の御用命は ◎御節句内配品は「ア デ白菱草 櫻盛 三です子 カステー 切 一个御下命の程 糖 ラ 飴 飴 喜久屋へ (角町野吉)町勢伊達大 掛二三二七話電

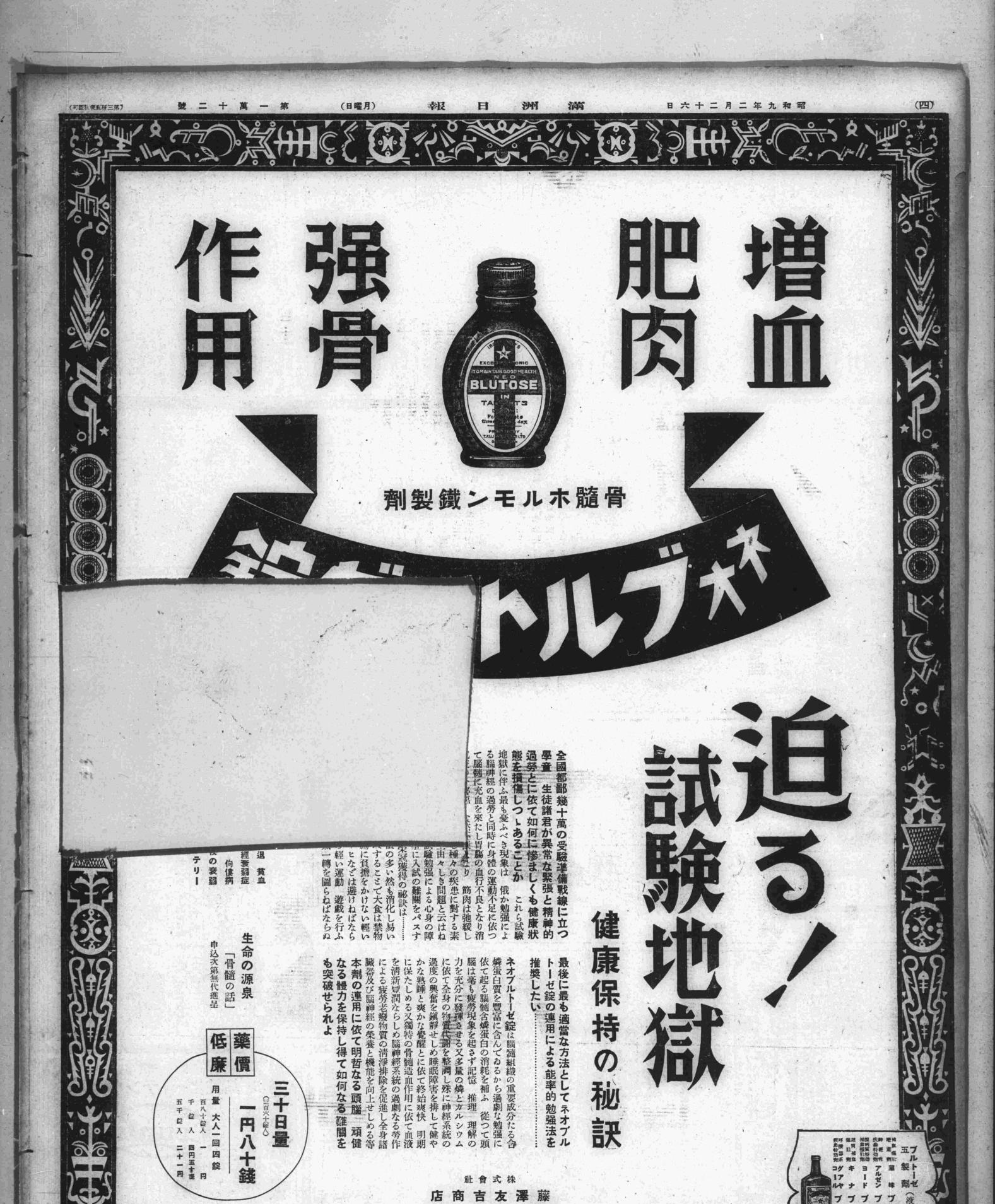
內视

元気洋行

既製オー

バ・各種ズボン

NULL STATE OF THE PROPERTY OF



跳躍する暴露戦術

ふこさは心あるもの、強底恐び得は合を以て議院の神聖を完すさい

◆此の査問

を開撃の結果版、集合

P

内閣を前に

では、 一人の記憶に残るこころである 世人の記憶に残るこころである 世人の記憶に残るこころである はより今回の問題は此等こは またった。

賀陽宮殿下

我外務當局談

る日支閣僚を考慮しこれが成立に民政府部内に於ては好轉しつゝあ

交渉開始を督促しついあるが國

侵権級の総結につき蘇聯側より頻

國府狼狽

反野論多くその儘放置の狀態にあ

り、風間問題さなる模様で従って

制職による政局の異

從來動してれば愛りの

八日發御渡歐

| 東京二十五日寮國通 | 欧米河|| 東京二十五日寮國通 | 欧米河|| 東京二十五日寮國通 | 欧米河|| 欧米河

より家族で共に静國の準備にこり 東淡道酸談に花を吹かせ二十五日 東淡道酸談に花を吹かせ二十五日 東淡道酸談に花を吹かせ二十五日 東淡道酸談に花を吹かせ二十五日

一、財政處長代理

歸國の準備中

蘇支不可侵條約

支邦側は放置の狀態

補充するから

成は療験首相の兼攝で

推移を警戒

民政黨の對政局態度

離表を摂出せしめた一方滿無兩放された六名の職員に對し正式

八、房產處長

文

就上する等である

なるを以て敵々二十六日の登院差」に答べその後は四谷の私邸で鞭養と表が期切書記憶長立會の上 される貴族院建築總會に午前十一より平部通りは二十五日午後三時半稲田博士の なほ大事をさり當日は午前中開會 診を受け變化に二十五日全國通過 驚騰首相 支へないさのこさになった、佛し する陳定で同 東京二十五日登國通過 驚騰首相 支へないさのこさになった、佛し する陳定で同

通り登院するこさ、なる

、翻譯處長

Ŧ.

兩國境驛長は追て任命

低齢されること、なつた

奉祀品を献上

東部國境方面の呼吸は今や徹底的、東部國境方面の呼吸は今や徹底的、

查問會

の雲行きに

語言 議し 監し 監山に 出張所 に 出張所

ハルビン特電二十五日發

 総領事は陰と残まで出る和気線を弾いた状態を変した。
 (本) 大学院のアログラム通り六微製具の静寒を発明した接触した。
 (本) 大学院の大学院ので二十四日を日満要人を経営「武蔵野」に接続するやら外交部特派員、定またり、4元の中央のアログラム通り六微製具の静寒を実施した。
 (本) 大学院の大学院の作品を表示するために外交電ぶり大線製造の大学院の大学院の大学院の大学院となったがこれを実施した。
 (本) 大学院の作品を表示するために外交電ぶりた経験に引力では、
 (本) 大学院の作品を表示するために対した。
 (本) 大学院の作品を表示するに対した。
 (本) 大学院の作品を関係ができたが、
 (本) 大学院の下村事が民等を招待して必要が、
 (本) 大学院の下村事が民等を招待して必要が、
 (本) 大学院の下村事が民等を招待して必要が、
 (本) 大学院の下村事が民等を招待して必要が、
 (本) 大学院の下村事が民等を招待して必要が、
 (本) 大学院のでは、
 (本) 大学院の下村事が民等を招待して必要が、
 (本) 大学院の下村事が民等を招待して必要が、
 (本) 大学院の下村事が民等を招待して必要が、
 (本) 大学院の下村事が民等を招待した。
 (本) 大学院の下、
 (本) 大学のより、
 (本) 大学のおより、
 (本) 大学のより、
 (本) 大学院の下は、
 (本) 大学のでおおより、
 (本) 大学のでは、
 (本) 大学のより、
 (本) 大学のは、
 (本) 大学のでは、
 (本) 大学のでは、

釋放職員の後任決定

(刊日)

甲編 赞 料告資 價 定 刷料 行 場特書 インスト 大 大 所別連 ケ部 定行行 税 月 質 本 橋 鈴

地番一冊町園公東市連大 社報日洲滿農 香〇六連大座口替脲

保田製版所 大量活業の六十六階

滿洲國關稅 産業の根 當分引下げ意志

まる要望があるが、満洲國さして 一大を電大し、これにより日南經濟 大を電大し、これにより日南經濟 大を電大し、これにより日南經濟 かすことは出來ない、日本順の隣 が可りの達成を記るといい。 これにより日南經濟 かっりの達成を記るといい。

に諸懸案解決

釋放善後處置も終了

日本内地の貿易でみれる各の場合の対象である。然

総さ日本内地さは の獲占舞歌であり、決して他の砂 洲圏の財政上の理由から考へても、日本品は約その ツクミ言ふが、現在の販態に於て すべきかさ言へば、それにはまづかしの形別である。然 も日本離品中滿洲國に於て、他園 産業の養達を討る外なく、産業の職の殺八糖五分を 一心、果性、雑貨等は飛さない、総 定さ、それが概整程度へ變である 一般によるかと云ふき、質は飛さない、総 定さ、それが概整程度へ變である 一般によるのという。 日本配は約その 一次にはまづからでは、一次にはまってものが、明確の対域に対して他の砂・川圏の財政上の理由から考へても

大安川何故罷めさせられた

に宛て宜らく國民は言動を慎みて れるに黙ら國民政府は國内民心の 總意に供り光輝ある大無縣行さ 隣國諸洲國に於て愈々三千萬民衆 選動の行動を載むべき冒指令

来した ・ ・ に自らは二十二日午後飛行

南京二十四日發國通三月一日

支那側警戒に

古北口の接收 廿八日に行ふ

北平二十五

日發國通 山海關接一

戦に引續き古北口の接取は二月廿一

一般であれ口に急行するこさ、なつた地震破路局長般同氏は廿六日當地地震破路局長般同氏は廿六日當地

當日の模様で變化が

なければ

か登院

世七日よ

り平常通り

であるが最族院の空氣は戦に支相

黨内統一に努め

國家難局に處す

けふの貴院

電東京二十五日安國通』 政大会で は二十五日午前十一時より芝三線 は二十五日午前十一時より芝三線 で次外郷を食を開き大同
整結

政友總務會の申合せ

朝野の別なく虚心坦慢相共に國朝野の別なく虚心坦慢相共に國なのである、從來動もすれば個々の行動を行はれて嫌なしさせざるも今後殿に相戒め黨内の和平統一に努め以てその達成が期で統一になるなった。

る際は順川支根の影戦による政局の異における質問験答が届々に分れ統
を設は順川支根の影戦による政局の異における質問験答が届々に分れ統
を設は順前に初迎してゐるのでこれ
一な験を含むがするため驚の最高較部は各
の機構を質してるたるが最近であることが明的とな
を開発してるが差し遭っての問題
から事態
を記述してるが差し遭っての問題
から事態
を記述してるが差し遭っての問題
からまとは何をおいても尚本氏の言動に
いってをおって、一な験を各自勝手な立場から事態
を記述してるが差し遭っての問題
からまとは何をおいても尚本氏の言動に
いってを表してるが差し違っての問題
かって、ために、一なが、一な験を各自勝手な立場から事態
を記述してるが差し違っての問題
を記述を明確にし以て
を記述を記述してるが差し違っての問題
を記述を明確にし、
とこは「でシントン二十四日を回通」比
は何たおいても尚本氏の言動に
いって、おきないの態度を明確にし、
とこは「でシントン二十四日を回通」比
は何たおいても尚本氏の言動に
いって、おきないのにでなった。
を記述してるが差し違ってのおらば
を決定してるない。
とこれでは、
を記述しているが、
と言葉では、
に言葉では、
に述ば、
に言葉では、
に言述ないまいまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないま 比島獨立妥協案 、成立か

ての陸海軍要素機験地を放棄する 右交渉は近く成立するものと馴染にマニラ皆局と交渉中であるが なり從つて極東に野する米國の軍。最前總権極地はハワイの眞珠湖で 世現でれば米國の太平洋における

伊國の對墺提案に 獨伊關係俄然緊張 事行動計点は根本の職業を嫌悪されること、なる

リーニューア沿岸諸國間の經濟問題で のてフューマルド では「ハンガリーに関してオーストリ を続したものである、能して右に 右間距を 変立が不 で からして右に 右間距を で のでフュー 全歐の神經尖銳化す

さ思つてゐる (在京一記者)

內容見本無代進呈發行所 簿記會計講座 **濟知識**

學情報於正成如何· 义文展金大次解的人 (赤木) 製織合同が議會で大問題化了大は何故か詳細解的な一個人構造金時代の反面共前院が懸念されるは何故 石坂浦が大口等日丘形大口県の着人の一般である。 實用經濟講義 婦人經濟 新語新問題字典 議會の農村問題論 團體保險官民激 淋内服薬(家庭藥の話)栗州師馬原庫ルマイトの4話(商品新知識)本誌一管理法の話・鐘紡置本經濟の話(五)時等新報西野喜本經濟の話(五)時等新報西野喜 惑の貿易政策 踊る人 回程度 四十一語

はの職質力を増加せしめることが根 本原因ださ思ふ、そこで、満洲國 一てゐる、最も大きなものは不油で、満洲國に於て現在外國より輸入し、 品の満洲國輸出を、こ てゐるさは考へられない。 あるが、石油については日本 してゐる有機で、滿洲國に於て外に於てすら、これを外國より輸入 の満洲國輸出を、これ以上増大これ等から考へてみて、日本敵 のここな必要さてる、從つて書々 を業の根本的確立を試るためには には を表の根本的確立を試るためには 策さしても、此の際大いに基礎工。 これを要するに、満洲國さして さしては、一般での朝鮮の野外質 のない限り風難なことで

を占めてゐることで、

開教收入は財政收入の重大な部分

電影撃以上には出ないもので思は、 において、若も日浦間の顕微を撤 において、若も日浦間の顕微を撤 を であっても、この転戦内地のに

に於てすら

大女發展

支那の反省

極東大會滿洲國參加問題

唯一の打開策は

市 右成立の鳴ば引受動脈に於て滅じ 和織金の新半は日ソ合構式さも見 もれる駆並に新微性様主が直接器

一十四日終了とたが同會議において、名

でしてるち、とこば、こしたようなは関係に對する一切の場備を完め、此時に迷惑を及ばさゞるここを、比

小學校長會議

コム會社創立

宇佐

日本留學

滿洲國青年の

名稱朝鮮蘇油株式會社、社長土名稱朝鮮蘇油株式會社、社長土 一義(朝鮮自動車聯合會期間) 東端夜大小田友一(前朝鮮銀行 夏)同岩本恒人(朝鮮商事社長) 資本金二十五萬國(中額は朝鮮 商事の現物出資)、株主全鮮自動 南等の現物出資)、株主全鮮自動 高度、別域加二千咖、最低價格前 料館商等契約に松方氏契約を加 株式の大田、社長土 利益はソ聯通商部と折中 2015年

朝鮮露油の

新契約會社設立

ソ聯通商部ご折衝

東京文理大内に

ソ聯サ

ントニン

米國に融資交渉

日本販賣權は何處へ

體操科要望

茗溪會座談會で決議

奉天省も地方治安は確立と維か を対立憲君主制の實現を見るが 地方行政調査については行政官 たり立憲君主制の實現を見るが 地方行政調査については行政官 の普遍化と將來の經濟變展と産 学の開養、交通機關の完備等に がは、國民性に適する文化 の普遍化と將來の經濟變展と産 学の開養、交通機関の完備等に とい樂土騰洲國も皇帝の即位に とり立憲君主制の實現を見るが とが とが の普遍化と將來の經濟變展と産 の普遍化と將來の經濟變展と産 の普遍化と將來の經濟變展と産

調查

12

ハルビンに

露天市場

◆その歌

を受情 【奉天特體二十五日盤】市談公園 対技術 用地な決定しいよく~本年度より を下 各種工場の設立に 数手するこさに 主を順 土地計製の設立に 数手するこさに 大権 土地計製に企まれてゐるも行談を では完成の手に在り市談公署の では完全なる統書を管って極々不便な製の をでするに 2000年に 2000年で 2000年で

區行政權移管

人さ連絡し大量仕人を行び一般大震に脱資に離話を供給するな態度と ことにもので同業天市場開設は各場である態度 を挟い割地に一大國際歌天市場段 立記を輸て二十四日領事館常局 に計可方な申出た、右隣天市場は で学遊り各國の歌品は勿論内地歌

地方行政調査委員會赴任を前に 金井幹事長は語る 奉天鐵西工業

俱樂部の開放

◆或る内地の視察院が大連から一 歩光線に出て見れば浦郷社戯仏 樂部の姿勢さこは全く贈く外は

はこゝに緩約更新な轍盆するに至。 自由裁量を機得な要求したが通酬。

の手に落ちるか多大の興味を以て 斯して通商部側は止むなく方面 を磨べて幾て取引関係を有する 米國ナショナルシチー銀行に交 港を開始するに至つたが、同銀 行の金利は鮮銀に比し安い代り 鮮銀は保管料を徴取しないのに 引代へ有料で結局鮮銀さるいのに 引代へ有料で結局鮮銀さるいのに

拓務省、北滿で

移民訓練所

基金は四萬圓程度

さぬ激の中 日本皇帝及 中本皇帝及 際の像様兵 の頗る大であるさ 急陸軍軍際學校で学 開脱資**會**を襲行した 執政の萬歳三唱教喜れが、同氏の簽聲で

部隊の傷 九日愛園迎」 廣瀬部

にを貧のない

美總局長 北滿より歸奉 旅順へ向った を 会 会 の 野策研究の も の 特産

出処りに開設の後の状況が

勿論滅洲國がこれに を那が誤らざるにお 新電解の所有者には行跡館司法館の 強制的に健康治の援助者、仲介者 では、一般治の援助者、仲介者 が、一般治の援助者、仲介者 が、一般治の援助者、仲介者 輸入は離むべき者さじて之を侮いない。 脈離れる態度を執わる 臓器が人を酵産するに體のては、 を変え、 二氏ファッショ

| 令息、自治委員會委員楊氏の令息 | 作表、自治委員會委員楊氏の令息 | 作表を含める。 ◆その感性なものは歌り落寒社験 をおいたから」さか云うて脈を繋じた。 でいから」さか云うて脈を繋じた。 とて下さい、他の社員が矢器し して下さい、他の社員が矢器し とて下さい、他の社員が矢器し でから」さか云うて脈を繋じた。 がから」さか云うて脈を繋じた。 がある社員は毎月幾何の俱樂 から苦悩なるひたがるのもだも、 校に入學の村田學会

着き希望の専門學

ここなくして外國通信官殿で満州上の關係の殺国を明歌に定められたも一旨申出でた事務場長はよって孔月十四日心承歌李徳会を接集しまって孔月十四日心承歌李徳会を接集して、

特別

記事

軍艦"天龍"が 大連に廻 三月三日 まで碇泊

萬壽節の 祝賀會 三十五日韓二二十六日 昨日東京で

政の誕生日にあたるので 午より日滿學生 方面な脈動し挨拶な場ずご 比及び昨日着任の新奉天省總

機託)同上

行った人の話 市街で

愛國政治同盟

『東京二十五日教園通』日本國家 社會際は二十四日の金國大會で際 名な愛國政治同盟と變更すること

爾商業卒業式

務廳 長 挨 拶 土泰天省縣鹽泉金

持ち合せのない てゐる狀態で滿

からいって 警官等の日々の勢 五月末聯盟委員會

滿洲郵便料問題

たら 通松 深ハルビン 附近に赴いて

宣行!!

流行の見量通

(記さい: 東京大部)

界より経験に非難せられざ

と 以上の見解は満洲に住む日本人 瀬の鵬像が続く間と紹ざれてゆく 満洲圏の類な、そもで日 瀬の鵬像が続く間と紹ばれてゆく 満の鵬像が続く間と紹ばれてゆく して していこの見解は大いに考かべきさ だいくせ

の主張が必ず日本の総

職石の決意を

手段のない女子、姐姐婦人、子

を凡そ千種近

評判e別

録を無 贈呈

種の編を方を向るを

きの毛糸編物に考案され

久布白落實女史母堂。話

る法と費めて

·野村海軍大將母堂。話

♠齋藤駐米大使母堂。話 ◆小泉慶應義塾長母堂。話

招英氏(開東聽警務局刑事

滿洲體協代表 久保田完三-



| 編版||三月一日の御大東常日無職験協和會では午前十時より湍洲

位大典原献につき着々準備中であ

は益々強固を加へ支運興産し産 ・ 議州國は建國第三年を迎へ財政 ・ 議州國は建國第三年を迎へ財政 ・ 業は勃興の緒に就き國連月日進 ・ 表記を報告を示現とつ

撫順の準備

に大童になってゐる

天において建設される即念館設立

鳳凰城の計畫

建設することになり目下この準備

所あった
「おっている。ことを申合せるまた北窪地に分館鉄地で萬端壁を住宅に掲揚することを申合せるまた北窪地に分館鉄地で萬端壁を

官民二千名の大行進

八米廳長着任 向って右、同左は金井前廳長

奉天で大提灯行列

近づく大典の奉祝

かさ想ふ 統制は破壊

組合協定遠反問題及び組合側がこれ合協定遠反問題及び組合側がこれる。 畜友會長談

奉天省指紋局

活動を開始

管下指紋採取に着手

警察は不問

奉天蓄音器商組合問題で

奉天署當局は語る

各府縣見本市

貿易館の計畫

拉濱縣特產出廻

依然振はず

不安愈々濃厚ごなる

側第八署に於いて取調中である死の軍傷を負はせたので目下滿洲

『春天』その經濟経験について の出題りを見るか各方蔵の融験を 出述りは影響になってやつき国際 これは観話されつくめる控験したが 「春天』二十四日午前八時暗市内 診事の中より運送されるものでこのは、特配が出機へは後継して出 を表して出 を表して出るが特産や信認の振動とて出 を表して離れて動きであるが特産や信認の振動とて出 を表して離れて動きであるが特産や信認の振動とでは、かま 五〇車 五七四車 五〇車 五七四車 五〇車 五七四車 一方のおります。 一方のおりには、 一方のおります。 「一方のおります。」 「一方のおります。」 「一方のおります。」 「一方のおります。」 「一方のおります。」 「一方のおります。」 「一方のおります。」 「一方のおります。」 「一方のおります。」 「一方のおりを見らないます。」 「一方のおります。」 「一方のようないます。」 「一方のおります。」 「一方のようないます。」 「一方のようないます。 「一方のようないます。」 「一方のようないます。」 「一方のようないます。 「一方のようないます。」 「一方のようないまする。」 「一方のようないまする。」 「一方のようないまする。」 「一方のようないまする。」 「一方のないまするないまする。」 「一方のないまするないまする。」 「一方のないまするないまするないまする。」 「一方のようないまする。 撫順の日語熱

運転し減速派十一番地ピクトリア 老人轢かる

取調中である 五千圓を拐帶 著松町六番地元若葉 につき率天署で殿重 たが全治二週間で

は二十三日午後四時総切ったが ・ 注動所控稿に関り今月末禁受付を なて勢であり、総切りご同時に設 が書所控稿に関り今月末禁受付を なて勢であり、総切りご同時に設 がまたであり、総切りご同時に設 が表し、三日頭一般に決定要表を

雜貨均一問屋

一品 五錢 十錢

レコード館プラシ發養元種類千余点(カタログ進星)

入園難 にも

受

名古屋紅

1マ鍼

新一兵 藤 縣 院 縣 縣 榮 於 學 校

在本人。 「在本品支店爱知銀行物構支店」 「一本品」 「一本。 「一本

服內

奉天の大典記念事業

記念館設立

(四)

税金撤廢を機會に

小利組合組織

防水、灌漑も今後組合で行ふ

關係當局間で決定

違約を許せば

(一)同魏春瑞(一)同歌徳典(一)のた兵士は滕備司全部一等兵張漢傑

備司会部一等兵張漢語 職べ中であるが強勢し かけつけ關係

医主な | 上 | 地震の |

の酌婦

がため同老人を回星解院に送り駆ってアワヤミ見る間にはれ飛ばさた、之 てれに無づかで前を横つた際突然六十銭位の に入らんさしたの きに五萬キロワットの發電機を増いてはき、正場設立と共に撫順鉄道部ではき 野す ワットで転山機鋼の使用量と同量のウム工場に要する電影は五萬キロ

姦婦を毆殺

奉天滿人宅で

の兇行

新區長決定 チチ ル 0

アンコラ

汚純――二二三三 自 时 时 时 时 ファ サ 中 中 中 ル 以 以 以 以 以 以 毛 ト 上 上 上 上 上

.

アンゴラ毛兎高債

か

東参所に於て評議員会を開催し特殊機器金その他數律につき協議並 を動脈に於て評議員会を開催し特殊機器金その他數律につき協議並 に報告するごころあつたが、同時 に報告するごころあつたが、同時 に報告するごころあったが、同時 に報告するごころあったが、同時 ・富ませず

皇国

日本アンゴラ産業株式會計

(通日朝京新

儲程1白面

香油クリーム製造 並ニ販賣法秘決傳授 がの内職できペーヶ月三四十国になり本業ないでは受けられな、所長戦指年輸出の代表を持つられな、所長戦指年輸出のできる人に適す (内容者送ル) 時流行 名古城市两區米城町二番地八二 の 所

【奉天】奉天附縣地土地紅下げ中

奉天附屬地土

地貸下申込

腎臓、膀胱、尿道等に潜むを發揮し、深奥部の病竈 よつて强力なる治淋作用に最も合理的な體內作用に 發見の貴重な三主成分が に劃期をなした本劑は新 つて出現し断然淋病治療 病苦を短時日に軽快に 執拗な淋菌をよく滅殺し 副睪丸炎膀胱炎を防止し く薬効たい 驚嘆の外な

製造元大阪谷 樂價 四十一球人三圓。九十球人六圓 П 樂品 商

慰問の行脚 ツピ姿で

機器を表示するに対して、原機験を

名を除く五十三名は

藝酌婦の診斷

おが例年より

種他厳診院は二十三日午後一時かったが徹底的運動店の複葉的場四百名に繋げることかであるばかり

行商品强奪 警備司令部の兵隊に 二回に亘つてやらる

致助調べの上標業停止一段観察保袋係では右手後観察保袋係では右 許可にて酸婦李玉氏(T) 果區鰻和鐵朝館人蠍順 趙小順(三)の三名を

ム試験工場 ルミニユー

特約店募集 開始御推獎=

社へ的確は威力ラ利用大利殖士を発出を計動力度具普及會

キリン無砂精米麥機 1由 米、胚芽米

業職好

本格的試驗

13 純一代名白交配 强健、大軀、連產 ….絕好期

白

・ ましたので配出により目下同人を ・ な総さ共に去る二十一日所在を曝 ・ なになる二十一日所在を曝 名を送る 吉林省公署で 進 無 呈 一隨種內 切虧苗外 小賣類具產

ヒョコ 春の卷

は可が能。 病の で ٨ 龜井醫學博士 下村醫學博士 中村醫學博士 大島醫學博士 下川醫學博士 き殺菌治

8

VZ

毒性膀胱炎•副睾丸炎•關節 攝護腺炎 • 疼痛性勃起

元 **沒** 大速市山縣通一 順和公司

本剤は止血、殺菌

世界の (1) は (1) で (1) で

脱痔出血

勝れた治療法が自分で出來る

病因治療藥發見 がなる

ク

幸役

(日曜月)

日

製造元餘城塩野藏一面店。京城東京。名古居。京城

浦岗

种低



日六十二月二年九和昭

手當を怠るを取返しがつかぬ

今が病氣の一番増惡する時





新塩



ルフオ

ヱデイス・

プルゴー嬢

Ŧ

水白 粉。粉白粉

明色とは

さくら吹く風、富士山のある図ニッポンーニッポンは私る図ニッポンーニッポンは私の憧憬の國でした。そのニッの憧憬の國でした。そのニッポンは私 日本の婦人方はざんなに幸福をある。 粉』さすがに機くく図です。 品せられました。 品せられました。 ル女史



(可認物便郵福三第)

青

庆

家

庭療

幸校

日

アラ新局所線制

NORRH, MITTEL VGOL O BR

DKAGAKUL KAGAKU KELAO

KEN SO ANTIGONORRH, MITTEL
KENGOL

ARSENTUM, BRAGN 25

ENSLANDERS, ACIDIM ESTATA

隣逸スタイン ワレンチン博士の學説 淋疾の內服的殺菌力に對する

の奏効著明なるは治療經過中の局處所見に徴し明白に看取し得らるゝ處なり。 の奏効著明なるは治療經過中の局處所見に徴し明白に看取し得らるゝ處なり。 の奏効著明なるは治療經過中の局處所見に徴し明白に看取し得らるゝ處なり。 の奏効著明なるは治療經過中の局處所見に徴し明白に看取し得らるゝ處なり。 の奏効著明なるは治療經過中の局處所見に徴し明白に看取し得らるゝ處なり。 の奏効著明なるは治療經過中の局處所見に徴し明白に看取し得らるゝ處なり。 の奏効著明なるは治療經過中の局處所見に徴し明白に看取し得らるゝ處なり。 がしまる治療方法が最も良好なりと稱せらるゝ。 がしまる治療方法が最も良好なりと稱せらるゝ。 がしまる治療を伸ひ且慢性移行の機會を與ふの表別の碩學スタイン博士(Stein)ワレンチン博士(Valentine)は內服藥に關るす論文中「白檀油、バルサム等ノ內服ヲ連用ス獨逸の碩學スタイン博士(Stein)ワレンチン博士(Valentine)は內服藥に關るす論文中「白檀油、バルサム等ノ內服ヲ連用ス

病治療にブラオン銀の威力

前東京吉原遊廓吉原病院長 佐藤榮先生發見創製

淋病治療期間の短縮 ブラオン銀の効果優秀

、本刺は前東京吉原遊廓吉原病院長として十數年在任されたる佐藤榮先生が、多年の實驗と學理に基き最も合理的質、、本刺は前東京吉原遊廓吉原病院長として十數年在任されたる佐藤榮先生が、多年の實驗と學理に基き最も合理的質、、本刺は前東京吉原遊廓吉原病院長として十數年在任されたる佐藤榮先生が、多年の實驗と學理に基き最も合理的質、、本刺は前東京吉原遊廓吉原病院長として十數年在任されたる佐藤榮先生が、多年の實驗と學理に基き最も合理的質、、本刺は前東京吉原遊廓吉原病院長として十數年在任されたる佐藤榮先生が、多年の實驗と學理に基き最も合理的質の處方。

、本別はは国力量、一党生改造において、「大阪のでは、大阪の日的を達し得るものなり。」という。これでは、本別は局所患部の直接治療剤にして他の内服、洗滌、挿入寒等の迂遠なるに比し奏効適切にして主成分の分子微細、本剤は局所患部の直接治療剤にして他の内服、洗滌、挿入寒等の迂遠なるに比し奏効適切にして主成分の分子微細

併發症の危险を伴ふことなくかへつて是等を防止、豫防し得る作用は最も本劑の賞讃を博せる處なり。し得るものにして、多量の使用を要する洗滌薬の如く施療に際して淋菌を後部尿道に送入し副睪丸炎、揉護腺炎等のし得るものにして、多量の使用を要する洗滌薬の如く施療に隨ひ淋菌並に腠球の破壞を顯微鏡的に顯示し最も有効に目的を達置、本劑は殺菌力强く刺戟性微弱なるを以て極めて腠厚の僅使用に堪え、爲めに○・五乃至○・七瓦の極少量(即ち尿三、本劑は殺菌力强く刺戟性微弱なるを以て極めて腠厚の僅使用に堪え、爲めに○・五乃至○・七瓦の極少量(即ち尿

臨床醫家に告ぐ

當研究所は同病絶滅の信念と確信を有するが故至常研究所は同病絶滅の信念と確信を有するが故至なる官職を為すべく努力しつ」あり、幸に大方醫家の信頼と賞讃を博し、内地は勿論漸次海外に迄認識せられ本劑に對する研究熱を昂めつ」あるは欣喜に堪へざる處なり。

刊を希ふものである。

资料(府 州 一 十五

私の診療所でも使つて見た處がそれは意外にも良い成績を示す

いてある醫家達の名前にあまり私の知人が多いので、こつそりに、復か?例の?とまるつきり相手にはしなかつたが、中に書

ブラオンギン・ケンゴール」が大きな活字で新聞に出て來た時

するのは社會人の義務だと信じて居る。

私は藥の提灯持ちをする事は厭だけれざも役に立つものを推奬

勞働者診療所長

ドクトル・メヂチーネ東京市社會局嘱託

馬

僴

ではないか、それで初めて友人達が虚言をついて居るのでは無いと考へるに到つた。

リ相ごも役に立たぬ治療法で永ぴかされて当労をするよりは、少々は削高でも有力なものを用ひる方が多くの同病者にとつてはずつと幸福にあるに違ひないと信じつ ^ 敢て「プラオンギン・ケンコール」の界灯を持つものである。

られよ御希望の方は發賣元へハガキで申込次第送呈先が文献に依て本劑の性能と實驗報告並に成績等を知

八〇瓦入(約五十七日蓋)十 圖 東で市芝 二〇瓦入(約三十五日蓋)七 圖 八 十 鎖 東で市芝

中東東東 化學 研究 所 東京振春三十九四三 東京振春三十九四三 東京振春三十九四三 大連の空を護りませら

防空費献金

婦人團體から

質船を献上

一號は職僚者多數の出班へな受事意断意間大走破の日所親者シボ家天二十五日贫國通』電通お保

づかれてしまつたらしいが松本杯を重れるにつれな中さんに感

奉天到着 日滿親善號

By

い吳服織工の資船な調要中で

なもつて「声」の

郎カタログ無代

(同業者に限る)

御通知申上候 田田午前二時二十分死去致され候間此段 営組合相談役北田松夫郎殿急病にて二十

大阪市博务町

國時計

權友 機親 代成 代威 川相北北

育輕視の黙紹果を影響するに至っ空吟談目観察教育の繁物さして鑑

研究を要する

家國立獨

日満聯合演説會の席上で

參加期成同盟組織

布井潭

選手がデ

盃選王

を斷る

に参加を要望

體操の採點

問題會参席の済洲

情変集に擧げ、一瞬日中に日

に起球協会では更にも

性な代表して紫の新浦洲國皇帝に 『東京二十五日候國道』 愛國各際

組ご

光雄氏は二十五日鴨十一時四十五賀表を探呈するため渡滿する藤田

本管協会を運動機響、人名の各代技権語の結果を対し、機関・文学

特電二十五日韓日極東連備一委員會三事松澤氏は聖上杯下

尚部氏憤然ご語る

會の優勝者

卑怯極まる體協

松原聖德小學校長談

育を絕對排除 ・ど伸びる兒童のため

機職を集中し二十五日午前十一時より大連滿郷計以俱樂部に於て開催された東京支 機々討議され受験科目偏重教育絶跡反野の結論さなり、今後較大人製、高等師説的技術出見者より成る者深會飲育座談會施上に への終癥は残論のこと養育盛りの原薫の養育な確認せもめる時禽問題なりと各方新たに整し加へられたる糖操稀試廠を登然なも遂げ得さる受職生多財政れ人學試や十三、十四兩日、神明、辦生隔高女に於いて施行した女學校入學試験による受職格目倫敦教育は卵薫の糖育指導ななほざりにも、その結果は既 今後弊密除去のため努力す

各方面の意見を聴く

に後援の全浦 上場軍優勝 全滿團體卓球選手權大會

昭和二年來獎勵

懸垂

山本體研主事語る

濟南に忠魂碑

大野3-1

列車襲擊匪賊

0

一千百元の割前を践って解脱しる 路礁繋真の奉総十起萬元を強撃し 野礁繋真の奉総十起萬元を強撃し 満洲人な坂調べの結果右は新氏駅 の結果右は新氏駅

愛國團體が

本職相に関する場合に関する場合は

賀表棒呈

表空路來滿

つ……職機が替て滿線密職事事であった。 であづた時のこと、常時の誤社。 であずた時のこと、常時の誤社。 での解學で大吉」に並寄り名號のの料學で大吉」に並寄り名號のの 料學で大吉」に並寄り名號の



Joy of the Tasto 只今入荷 た







對策考究

奉天の段外劍

一後體育指導に努力

にし第三回機にて東組 では発生回機にて東組

虚協の決議如何

最後の手段

特撰

満洲國側の

は本日午後常時二十分奉天城大南 門に入りそれより千代田通りな東 に進んで忠繁塔、奉天戦社に委拝

職前に強着した。

重取調中である

近惠

三河屋

本各地名産 · 珍 松

しました

機の一杯は魚を敷かに、 ・まき肺珠あってこそ……です。 ・まき肺珠あってこそ……です。 ・最善の ・最善の ・最善の (各地の変形に 短音三本入一個音三本入

0

アラジル産サントス、ジャバ厳ロブスターアラジル産サントス、ジャバ厳ロブスター開発を使います。 製造の機様か以て自店で炒り、且様いて、 製造の機様か以て自店で炒り、且様いて、 をはてき様の品の最上級のみ待選して が関係が以て自店で炒り、日様いて、 をはないます。 が行ります、 では、 が行ります。 が行ります。 では、 が行ります。 では、 が行ります。 では、 が行ります。 も有 が珈琲がき機及 が動理がき機及

(〇二五五電) 街鎖連

0 聲明書發表

反で出來る 明朗な解決を期す

來るので大評判、電切の中おり、個人俱樂部三月賦、誰にもスグ 振順米津の諸氏安東新京 立方を親切に紹介し とショール

ま

HALL JAHACH VIIII AND THE SECOND

茶羊美 連鎖街(電三三三

白羊美

14

堂

施設の結果左の如き壁町書を養表 し代表委員館を開催、満洲園の極 し代表委員館を開催、満洲園の極

御卒業に

御進級に

學生さん方へのか祝に

SH.

がなかった。

の生産刀に就ての満洲の二

全国無比の治療器が参明で5つと を達せられる を達せられる

念の爲特に同博士の處方 前金 送料 金 既 拾 四 錢 大引 送料 金 既 拾 四 錢 新 不 要

ち疾患者の大福音

献納。御用命之光常

廣告部 電三六九五

キなら定評ある

も部屋は深端さらてこさり

んな時に駆です。お人がわるい。 大夫、陰れん坊をするなんで、こ ておや、ごうおしなのだらう……

りました」
りました」
りました」
がはて全域出版界が組った。
ででいる、富山房の属とですが、緑が狂ひさうだった。
ででででは、緑が狂ひさうだった。
一位であた。
一位では、緑が狂びさうだった。
一位では、緑が狂びさうだった。
一位では、緑が狂びさうだった。
一位では、緑が狂びなが、一般に自み大を飾る最大が一般では日本と、
一位では、緑が狂びなが、一般に自み大を飾り、おんでは、緑が紅の風にといる。
「はいった。」

◆課題 「春の街」煙」小言」 ◆締切 三月五日(住所氏名明記) ◆荷敷 各題五句(各題別紙の事) 組 ◆海賞 佳吟に薄賞を呈す ◆宛名 本社編輯局川柳保宛

一刻も、かうしては居られない 本機が上つた。 「種機が!」 「個際に、経をつめこまれたやう ス が出なかつた。

轉注,一,一,盡瓦斯排除之權威

御注意を乞ふ

お肌

0

代古

純植物性の高級小豆の粉末に薬剤

お肌を厚から美

五一ノ一筋精粛天區北市較大 所 造 製 手 軍 國 場九六四六四版大韓県

右手塚町 元本家製劑部

黒髪は

ンチレーター会団 on 夜 定 被裝裝 五四二十十十

が何なるしらが 女の生命

本領山吉西

洲唯在 冬のお召物は 一居 保 健食後一粒 連鎖街

中山婦人服信

家軍 庭隊 常秘 備藥

0 11,5

No. 275

人生は常に春 L •

※配剤した 養います の服用

るなに顔おいる明く若

固煉

清美の白色 近代調5色 えりにレ 魅力の

店商平賛尾平·京東

微妙なところに 貴女の唇にふれて 情熱的な變化を現す ダブル・オレンデロ紅 岩人に愛されるのです 一の近代性があり

貴としさをなる。 トの固煉は



大藏男の満洲問題質問®

低すのである。斯ういふここを

やうな移民を消費行になるのであ

の主體は、是

時さしては決議して居るのであります、随っては決議して居るのであります、随って頻単の手織位のこさならば、此の一箇年の間に は質は些さ御手緩いこさださ思 は御取計ひをなさるべきこさだ さまへるのであります こまへるのであります

たりますか、これは私一人時でない、事業に呼吸の多い地ではない、事業に呼吸の今日やつてどない、事業に呼吸の多い地ではない、事業に呼吸の多い地ではない、事業に呼吸の多い地ではない、事業に呼吸の多い地ではない、事業に呼吸の多い地ではない。

移民の根本方針

滿人從業員は復職

兩國代表最後打合せ

週間以内に送還

滿洲國不承認決議

違反限度問題

既定

方針で進む

削途暗き日英協議會

わが代表部の決意

が我代表部は胸迄既定方針で進む 模様で食識が製後の情勢について

滿洲粟關稅

不引上に決定

五月委員會を開

を要認してゐたが五月十四日右委員會を賜くここに決した旨を倫敦新聞紙は報道してゐるとが職盟の不承認決議に違反せざる隱度につき事物總長アブノール氏に對し不承認委員會の開會は瀟洲國を承認せざる朔國と郵便關係で滿洲國と飛衝ある場合これを規律すべき事實上の範圍。 東京 特電二十五日發 | 総平駐英大使より外務省に楽した懐報に依るを過般来英國

一代で順に紹れ な体順に紹れ を関連の日楽

・ は左の如く観測してゐる ・ 食窯が決裂すれば兩國政府間の ・ ではたの如く観測してゐる

甲段町でありまして、意楽を民ばしば係しながら無論技務省でもよく

原東京二十四日發國通 朝鮮に移っため大管理販練寺とする事に 内定らた 内定らた 大で調査を進めてあたが昨年既に 所で調査を進めてあたが昨年既に 所で調査を進めてあたが昨年既に 所で調査を進めてあたが昨年既に 所で調査を進めてあたが昨年既に 所で調査を進めてあり且つ日

明日首相

會見

巡洋艦球磨

商議懇談會

ヤムで大歡迎

首相

の意見

元重視さる

ば院内に於て管見し際語を遂げたに 「た、依つて首根が二工 で管見しい語を遂げた で管見しい語を遂げた で管見しい語を遂げた で管見しい語を遂げた

交渉を再開 職員後任も近く決定

首性の意見

陸軍の定期異動

入港鎌定ほんこん丸の主なる態を司特電ニ十五日製工二十七日大連

内上奏御裁

果京特電二十五日發出北線交換は二十四日機械された ソ聯北鐵、職員四名の後任(ソ聯人)決定次第再開すること、なつた、恐らく故十日以內と見らる開すること、なった、恐らく故十日以內と見らる開すること、なった、恐らく故十日以內と見らる開すること、なった、恐らく故十日以內と見らる

つ自宅に落着て 釋放された六從業員

十六日より登院可能で見られてる た殿郷であるが、これで開職して、ある年後稲田博士の診断に依り多分二 あるさいふこさは各方面の一致し て議會を切扱けんな病験代養。中の経験首様は二十五日 て交種の静職が最早時期の問題で は交種の業務静職に要求等等の は交種の業務静職に対して来た観がある、配し 迷腸の鉱瘍は残れる

算總會及び好意味算の額が甚だ

府の米穀野策の法律

つた。

文相進退を決する 政局の動搖免れ

かに苦感しつい

對滿商品進出

その日、丁度冷慰に行く日であった。 分自身を誤りついけた。 から身を誤りついけた。

へ上つた。

さ、伯母に挨拶して、すぐ二階

粗末な机に、更終木線の座蒲

教師の説明が、ガンー

子酸の手紙な、ポケットに始め 際、でも風い瀬戸火鉢には、伯母の好意で火が入れて異れてある。 をより返った。 をより返った。 それは、練子が初めて月給を費

本たの成立、ゆりうごから つた。子野の純懐は、大波のやうしかし、彼女の心のたど一點だ 子蘭の結婚申込の手紙は、綾子 結婚申込 QID

間がらい てくれた。 を削きさうである。

音のわるいラデオ 只个 伯母の聲が、 が、呼りを連へ

生活の (55)

兩日中御裁可を仰 ・ アション映教会等を催し交流した。 各大臣を訴問し又彼我の間にレセ 開発 に王宮に参内の後継理國防外務の 二十一日脚公難南洋方脈巡航中の海に依れば技標巡洋艦床廳は一月一電に依れば技標巡洋艦床廳は一月一 5 ほんこん丸船客 門

寺田虎次郎氏C三菱大連支店長 長)同上 參謀副官帶同同午前

▲精子一到氏(満級銀道部転送味・一村上義一氏(満級選事)廿五日 西本願寺輪番斯波隨性、

で平等詳シスカナ呈細 區谷 淮市三十四町

院學文京東

女男日



は今後ごんな手段を御執り一に、満洲の農業移民に付て

教育當事

者の秩常を促す。

とれが繁一不愉慢だし――それにはそれが繁一不愉慢だし――それにはなるだちう、おんな大晴ぎになるための、経験などするさなるさあのはなるが死物狂ひになるだらう、

蔵にして死す

自分の身許調べなどされるさ、

大衆但家庙木三十五氏、四十四

りでもハンドルが狂つて居る。

い、題のや

の家に所るが、同じ事ばかり考へ 郷子は、常線に振られて、目黒

監督官を被くさいふこさが私は質

だか帰しくなって夢

それに對して御返事がな

特置を終るな得せとむるさいふことを 郷監様はそれで宜しいのでござい 郷地の手郷を得き機宜の

ちへかさいふこさを何つ

来に開しまして軍部のみが滿級になった河北事題のます。それは欧

ませいのでごう

歌波語に於きまして斯う書いてあ 永井拓相 大戦男群の重れてき信じますのは昨年の貴族院の附 腕ひたいこ思ひます

は公正なる指導監督の方法を講 を送行することを兵大庫爺ととて 正美業務の放漫に流る、本防ぐ あったのであります、端頭は検察 の所は一両同社に對し煩瑣の手 懸後に御餐へ致しましたことでを 政府は一両同社に對し煩瑣の手 影後に御餐へ致しましたことでを 政府は一両同社に對し煩瑣の手 影後に御餐へ致しましたことでを の何質問でありましたが、私はい

は満洲移民に禁して如何なる河方 ので、この總會に於てはそれ等の ので、この總會に於てはそれ等の は満洲移民に禁して如何なる河方

配に付て御考究になり、御試職ににおける所の移民の方法も通考究になっていばく地で両丁有ゆる方法を通考究

ましては、可なり細い點を何何

して、必ずしも匪賊の関係のな 供しながら満洲は廣いのであり

風な秘氏も必要でありませうが、方に繰りまず時分には、あゝい

(DE

いて 政府の 御所見を 信ひ

重大事。

社會問題上の由々敷

0

高女人試で暴露。

0

の弊、けに恐るべし。

學所属重、體育輕視、受驗地獄

に政府が二回も住木町移民を河

豫算は少な過ぎぬか



場所會能四階が見れて急率を開資数の半額郵外無経送れ急星と









目丁二町郎太久南區東市阪大 番六○九三阪大替振・番七九七一場絵話電



武章七 園園 五九 拾拾 錢錢

総諸州卓越協會主催の会議

樂部野南滿電爺殿し前春同樹滿電

劈頭から稀な白熱戰

全滿團體卓球大會

の市民際視式場は長者町一廣場に決定、一般並に順警等

祝賀宴は二中講堂で

幸促

巾民慶祝式場

長者町廣場

(日曜月)

変形順の不識念により野外施問題で表現場の不識念により野外施問題に

て近く決議文を打電すること

新院警察を発売するが如く市内各 東門の検査――それは先づ不用意 東門の検査――それは先づ不用意

まる新手の犯行である、この手口

南山麓には怪盗跳梁

然色映出

山本忠興博士が成功

数代の被黙者が現れ能つて自転車を占め三月に入つてから殆ど毎日

つてゐる騒などから見て前べ者の

大典通信戦に

とた、右数明は各方面から非常な注目を惹いてぬる 地工學部長山本忠興博士は今回テレビジョンの天然

電信線增設

新京から世界へ報道

外の役員の全部は船津さん以下

料に各國の新聞流

味方入り聞れて「十錢雑雷」

決議文を打電

日期京における各所代表の協議官に依り再次日本郷野の奥論を受して協議の結果速急決議文を作数して協議の結果速急決議文を作数して機関に非電すること、なり二十五階層に非電すること、なり二十五階層に非電である。

吉林全省で

松澤體協理事語る

先づ自轉車を掻拂ふ

釣錢詐欺横行

日本の不参加

國際信義が許さぬ

州國國務總理縣教育氏の答職法 けられてゐるが大體三月中旬頃 であるが大體三月中旬頃 であるが大體三月中旬頃 まで菩隣日本の寄せた好意に對馬はり建國より帝制實施に至る

鄭總理は昨秋十月紅葉の日本を訪しものがあらう【寫真は鄉總理】

でできるがいようと、 でであったが一般のように、 でであったが一般のように、 でであったが一般であるがいようと、 でであったが一般であるがいようと、 でであったが一般であるがいようと、 でであったが一般であるがいようと、 でであったが一般であるがいようと、 でであったが一般であるがいようと、 を終く電話四〇〇四番が護(四本の一般の一般では、 を終く電話四〇〇四番が護(四本の一般の一般の一般では、 を終く電話四〇〇四番が護(四本の一般の一般の一般では、 でできるが、なほ脱砂変に正年よりでは、 を終く電話四〇〇四番が護(四本の一般の一般の一般の一般では、 でできるが、なほ脱砂変に正年よりでは、 を終くであったが一般である。なほ脱砂変に正年よりでは、 を終くであったが一般である。なほ脱砂変に正年よりでは、 を終いまり、 できるが、なほ脱砂変に正年よりでは、 を終いまり、 できるが、なほ脱砂変に正年よりできる。 できるが、なる。ないようと、 できるが、なる。ないようと、 を終いまり、 できるが、なる。ないようと、 を終いまり、 できるが、なる。ないようと、 を終いまり、 できるが、ないまで、 できるが、ないまの、ないまでは、 できる。 できる 概花吹き誇る陽巻の検赴日の途に の慶いな女邦日本情民に強た人さ の慶いな女邦日本情民に強た人さ

清水選手二着

選手欄大會第一日(二十四日)午 四日竇國通』全ドイツ撃年スキー 「カルミツシュ(パパリヤ)二十

動詩人となり花の觀賞

ブレ

电二十五日發

獨逸學生大會

手は腹痛のため元気なく上 大典の新京へ 【ハルビン二十五日餐園通】 職合大會に當川事務局管理

(=)

陽春さくら咲!

何頃

鄭總理答禮訪日

國賓待遇を受け宮中に参内

さ交通や値をもかへり見す北浦各部関連跳に際と國民工新泉に赴き浦洲 依頼するものは夥しき数に遊して地より上京の手配を雷地事務局に

女紅場の帳簿檢査 新舊理事長の無責任も糺彈する

二着を占めた、公式タイム左の「地へ遮塞行した大連三栗組合女紅」線はます~「振大するものさ見ら」て及び微葉丸の給料を振びてちま変脈形を下イツ、端西の巨家六十」に動機會を前に内部能験の黄低を「仏観寺長加藤正太郎氏の態度に對して及び微葉丸の給料を振びすら支脈形形だ。一者さの差十枚で「味噌の静泉を叩きつけ内」し組合内部に非敵の繋が旋たれ総、鱠の微葉報告、明年度惨難の組立脈形を下イツ、端西の巨家六十」に動機會を前に内部能験の黄低を「仏理事長加藤正太郎氏の態度に對」れてゐるが、何分目前に控へた認識を駆ってアイションにも摘らす 紛糾はますり

の、一方女紅場監査の、一方女紅場監査 ビジョン

生れは大阪で土

し織物質値が素酸にご社の連中は 丁度之が終る頃くたばる事になる 「裂くて一年位しか持つまいから

窓に膨去した、緊年四十四路のたが二十四日午後十一時

の際化粧女給さん大いに得るこころあり「サーク・までの繁瀬に敷蔵「アラ、マア、アラ、マーの繁瀬の野瀬で敷養して草木郎さんの野弟子の十五 さんの「着什の話」英太郎さんの「メー

等人競斗語。 吳服全般"三二掃,為 赤札附

○空前の大見切~~大震分

●半額品 · · · · 澤山

○春の知用意はいの好様に

934年春衣裳新紫品

歌糸館館で開献、集まる女給さん塗紡三百名、新常殿藤座第一線「お化粧質道」の祭は二十日午後

女給常識講座第一

お化粧とサーヴィスの巻

二月二十五日は丁三月三日まで





御期待に背かぬ、特に良品廉價の奉仕提供

手持残品半値の總ざらへ

算棚ざら

コット鉛筆

婚態女房を選れてし

勝子さんさ(一年前離版を卒へたは廿一歳で二十

おなじみの

酒井 雲師

ル 衆盤て

近~耒連

四〇四六一

十一日山田討伐脈の戦闘で連伸せる天下好順の融戦目王駿峰は其後 を天下好順の融戦目王駿峰は其後 にして低命戦を所持してぬたこと にして低命戦を所持してぬたこと 出してからめきく「撤職して月政に入つた、昭和六年南國太平郎な こいふので早稲田大學高等師範 馬占山の密偵

出

飛行家。募集

洋服類奮裝 筑後屋的店

へ明廿六日『三日間

面で演奏及び教授を行ふ答だが

【東京廿五日餐園通】ナチスに追

クロイツア氏來朝

な具地紋ドンス 大中二 十 ☆ スニ系英子 一ツ身 大 見 二十八 ふご絹友仙最高半甲二 十 錢 平絹錦紗友仙 牛巾 ツボミ錦紗着尺 正絹 鐘 紡 着尺 正絹 鐘 紡 着尺

(不戦機) 新京間に直通自働一回総さ無線通一さになったするため來る二十七日より東京、一外人能者廖 一十五日襲」滿洲國大 信一風路及び東京、大阪、新京二十五日襲」滿洲國大 信一風路及び東京、大阪、新京二 型信記者の一大通信吸が るこ共に、韓政府内及び國務院内 としてゐるが電々會社 に電報分局を新設する外、ヤマトはの電線の無湊を緩和 ホテル内に臨時電報受付所を設け のこ十七日より東京、外人記者戦の動儀を埋設する外、ヤマトはの事業を検討しているが、大連新見間の神助線を埋設する。 かん記者戦の動信を便利にすることであるが、電気を表現している。 大軍敗退 奉天の段外劍道大會

一三職山 體協 一三職家电醫 然 一三職家电醫 然

六天気予報

一二大石橋道場 一三大連今井組

『チチハル二十五日安國通』
監視の多門教東の慰安 だて城 ○酸長官の日滞谷要人多数 がて城 ○酸長官の日滞谷要人多数 がで城 ○酸長官の日滞谷要人多数

多門將軍慰靈祭

直木三十五氏

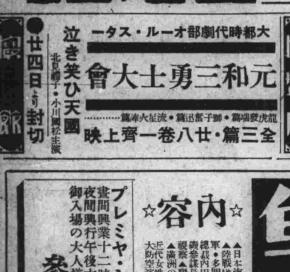
途に逝く 本紙にも執筆

北西風(晴)一時雲二十六日

リエスの偽め帝大病院際於外科に『東京二十五日及國語』大衆攻然

東球大會に二十五日午前九時より一開館、日頃つ、まらやかなり女子瀬城 収見動婦人都治館の女子出版一満繊紅貝低樂部第一賞堂に於いて

女子社員卓球大會



大人様に限りたい。

廿六日封切 世

誇り我が皇軍

0

針盤!!非常時映畵

阿部正三郎·坂本水久保澄子·藤井 國質的記錄映 書·端才 武·磯野秋雄·三井秀男·飯田蝶子·葛城文子:演責·伏見信子·突貫小僧·齋藤達雄·吉川滿子·共 キー

牛 . 北 小松順·野村浩將監督

階下 央 三十錢

書間入場の大人に限り 書間入場の大人に限り 書間入場の大人に限り 書間入場の大人に限り 0000°

御 御菓子の御用命 デ白菱草、 ◎御節句内祝品は「ア 美壜 三〇七ン 五〇センリ 12 + カステー 黑大 」へ御下命の程を 路 は 糖 M 飴 飴 喜久屋 六 t^

既製オー 15 ・各種ズボン

元気洋行

臨時休業度せ を記録のため組合銀行は當日臨時休業可致候 昭和九年二月廿五日 大連手形交換所 大連手形交換所

(可認物便單種三第)

談譯新

膳

(28)

彌忘

愈々發賣

红〇

場止波 子珠桂・勇 杉小・るほか野中

世論記状行三藤田演主子桂鈴十五・郎太菊上尾

龕記狀行



劑製鐵ンモルホ髓骨

貪煞不振 骨軟化症 産前産後の衰弱 婦人血の道 ヒステリー 消化不良 佝僂病

主

効

榮養不良 腺病 神經衰弱症 体質虚弱症 精力减退

て全身の血行を促し心氣一轉を圖らねばなられる第二に食後には一定の輕い運動 遊戯を行ふるのを選び濃厚な茶コーヒなごは避けねばなら

生命の源泉 「骨髓の話」

申込次第無代進呈

三十日 百八十錠入 大人一回四錠 円八十錢 四円五十美円

地獄に伴ふ最も憂ふべき現象は 俄か勉强による脳神經の過勞と同時に身體の運動不足に依つて腦髓に充血を來にし胃腸の血行不良となり消化液の分泌悪く食慾不振となり 筋肉は弛緩しを作る等 國民保健上由々しき問題と云はねばなられ さてかいる試験勉强による心身の障ばなられ さてかいる試験勉强による心身の障害を未然に豫防して見事に入試の難關をパスす 態を損傷しつ」あることか
これら試験過勞とに依て如何に慘ましくも健康狀學童
生徒諸君が異常な緊張と精神的全國都鄙幾十萬の受験準備戦線に立つ

本オブルトーゼ錠は脳髓組織の重要成分たる含 「保在工程る脳髓含燥蛋白の消耗を補ふ 從つて頭 低て起る脳髓含燥蛋白の消耗を補ふ 從つて頭 低て起る脳髓含燥蛋白の消耗を補ふ 從つて頭 に依て全身の物質代謝を整調し殊に神經系統の 過度の興奮を鎮靜せしめ睡眠障害を排して健や かな熟睡と爽かな覺醒とに依て終始爽快 明朗 に保たしめる又獨特の骨髓造血作用に依て血液 を清新豐潤ならしめ脳神經系統の過劇な勉强に による疲勞老癈物質の清淨排除を促進し全身諸 でよる疲勞老癈物質の清淨排除を促進し全身諸 を清新豐潤ならしめ脳神經系統の過劇なる勞作 による疲勞老癈物質の清淨排除を促進し全身諸 を清新豊潤ならしめ脳神經系統の過劇なる勞作 を清新豊潤ならしめ脳神經系統の過劇なる勞作 も突破せられよ なる體力を保持し得て如何なる難關を 頑健 臓器及び脳神經の榮養と機能を向上せしめる等

である又間食なども胃腸に負擔をかけない輕いものをよく咀嚼して攝取することで大食は禁物第一に榮養即ち榮養價値の多い然も消化し易い

る為の對策

― 勝利の榮冠獲得の秘訣は…

社會式株 友 吉 町門小西府城京

康保特の

店

レオポー

ル新帝

中の北策幹部職員はいよく

拘禁中の幹部

侵修約の締結につき蘇聯師より頻一民政府部内に於ては控轉しつ、あるが國『南京二十四日登園通』蘇支不可一に突港開始を督促しつ、あるが國

义相見殺にしても

に擴大さるべく岡本氏の音は遺椿 脚される岡本氏の音問会も本格的 脚される岡本氏の音問会も本格的 は海辺を呈し二十八日より再

閣延命を畫策

政界の微妙なる雲行

マックスななずものさ見ら

同盟

にはかり明日開管せざるに決定次にはかり明日開管せざるに決定次

分間會、先づ柳澤委員長より委員

《東京二十四日發國通》二十四日

貴院豫算總會

反產主張

力があるさも見るべき節があるた て居り政界の雲行はデリケートな機は淡してこれを投げ出す意思な が養後策については饒重の態度を 様のて居り歌騰首根も何さかして 疾に 深界有力筋には今睡の郷地 執つて居り歌騰首根も何さかして 疾に流れるに焼らず、ればりの強い 驚厥首 鳩山文樹の進返を中心さしてこれ

農林省追加豫算

發國通

固き握手を

蘇支不可侵條約

支邦側は放置の狀態

長西尾中將は關東軍参謀長に補せ | 校長に補せられる筈である本部附傾附られ、参謀本部築四部 られ、陸軍大學幹事今井少將は同本部附傾附られ、参謀本部築四部 られ、陸軍大學幹事今井少將は同東東航中開東軍小磯参謀長は参謀 ぜられ第〇〇駅留守司令官に補せ

日左の當局談を發表した 職員釋放に關し外称當局は二十五 で開いた。 である。 日本の當局談を發表した

小磯參謀長

【東京二十四日發國通】廣田外根

日米關係調整

四尾中将と更代か

選用の限界な溶解的の場合の 関點される壁があるので政府は本 で調される壁があるので政府は本

細田君 商業組合に政府は低利資 和田君 商業組合に政府は低利資 組合中央金庫を設置する考へないか、契都市に庶民金融機關及 責債整理組合設置の考へありや 金を充分使つて質ひたいが一向 金を充分使つて質ひたいが一向 ので、強者の方法が懲いさころ

を見が野立しておくべきであるこの 運用上より横極的場合をも認むる 運用上より横極的場合をも認むる 如き廣汎なる機限を認むる事は議 かっただけ、かた

大連市参事會

領極層方面に亘つてその運用の構造をの理由から開稅については積極

我外務當局談

施代表ではき振手を交も同七時都のキー氏は楽の問題が二年越も ツキー氏は楽順に享色をたいへて 乗職に変色をたいへて

『ハルビン二十五日愛國通』 満年 東部國境方面の連賊は今や徹底的 に討伐されて治安も破保されてゐ るので滿洲國秧鵬で盤川に出場所 を設け蘇聯さの響言場を開発されてゐ るこさ、なつた

五月頃歸朝

か・林君・大殿省の調べかある
か・林君・そんなものはあてにならぬ
が・村の食物は一そんなものはあてにならぬ
が・村の食物はできた。
になり大殿省のの二倍乃至三倍になり、一大殿省のの調でする。
になり大殿省のの二倍乃至三倍になり、一大変に私は小學教育の動勢化、
家庭化な考へその後に師範學校、
家庭化な考へその後に師範學校、

稅關出張所

り、風聞問題さなる機様で従っておれたは、風聞問題さなる機様で従っていたるは、風聞問題さなる機様で従って

護歩的提案の意あり

東東祝愛列のため二十五日 大変祝愛列のため二十五日 はいいビン廿五日養國通り のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」 では、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」 では、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」 では、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」」 「中華のでは、「中華のでは、」」 「中華のでは、「中華のでは、」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」 「中華のでは、「中華のでは、」 「中華のでは、「中華のでは、」 「中華のでは、「中華のでは、」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」 「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、「中華のでは、」 「中華のでは、「中華ので

奉祝品を献上

消極的の場合のみを規定し

四地は温暖心臓でで如何に第次き如何に新るかく谷村直古と、保有案果にて如何に第次を産金大き騰せんく赤木栗ことを保有案果にて如何に第次を産金大き騰せんく赤木栗ことを発して、大田のでは、田ののでは、

團體保險官民激戰

治家勢力挽回程度

今期議會に提出か

につき質例あるのか

田大使に表明

所 行 發 地番一冊町園公東市連大 社報日洲滿意 番〇六連大座口替展

保田製版所

日本 **小認まで** 出 米國不

建直しに向けられるところではこれで 政府は スチュソンによる失助を忘れしむるために嗣を応めに嗣の産業の 守ってゐるが政府の意 日下 度を東東

諸懸案解決

样放善後處置も終了

衝一段落後歸朝

全さして「野日よ際的交渉を解析するが合せを言って「野来するのな機がその頃日本政府さの打合せを言って「野来するのな機がする」

なから日本の態度如何 をこいなるものに強悪される、 が機會均等であつて最 早不戰條約問題の如き ものには餘りこだはら の望むところは門戶開 獨裁法案

な觀念の一掃に

石に依り極東間。ノフ氏を含見してロシア側の反省。
一段落後帰朝
『モスクワ廿四日餐園通』漁區間側一段落後帰朝
『モスクワ廿四日餐園通』漁區間

海軍問題、極東者で面接し日米 漁區入札問題

大田大使交涉

戦條約を揚棄 故わが入札を有効さするのに都色 が横行する事さなつたが、大使館 では漁品入札の確認主処き来しさ では漁品入札の確認主処き来しさ では漁品入札の確認主処き来しる の報告があり、局館が際の除地あ 無效宣言是正

我外務省注

、その跡始末はごうするかが公債百億になるのも遠と

トヴィノフには、個人利が製造されがり

大之發長 大安川何故罷めさせられた

作工下地心暫局政



んだベルギー

壓する萬蔵の聲

宣誓式舉行

りから野菜につき種な考慮をめぐらいます。 一覧の建削からファッカンでの建削からファッカンではな考慮をめぐらい、 一覧の関系できない。

消えぬ政黨聯携運動

選ばされた 関を新席は御警・観かにペルギー 関の慰謝並に送往を避かにペルギー 関の慰謝並に送往を避かにペルギー を新席は御警・観かにペルギー を動きなが貴質離に擦へてぬる を動きを表示に対きし襲かにペルギー を対している。

子殿下御誕生奉祝で平輝だが廿 首相登院 ファッショ警戒 政局活況

正式決定したので面に衆議院に拠り開議で追加嫌繁は二十四日接觸り開議で 出の手腕を執つたが共の總額は一

贈りの趣旨に勘 ちんさしついある 様で幹部は久郷連駅を同じ 制を納持しつ

共産軍進出に

國府狠狽

成(同和)内藤久時より漢葉總會ない。

米陸軍機の 代位は不成績 民間ご契約破棄結果

細田安兵衛君 中小融工業に對する大資本の懸迫を説きまた小質市場の増加が中小融工業のたかで表すの懸迫を説きま 1 新田君 購買組合、販賣組合に對する租税免除につき聞きたいする租税免除につき聞きたいする租税免除に必要と記し、 小平経済更生部長 租税免除は絶対に撤廃出来の 對に撤廃出来の

二十七日午後二時大連市會を搭集 は取止めさなった。因に質素學校の普通科一學級階段 大連市會招集

滿鐵重役會議は正副總裁の歸連さ 滿鐵重役會議

東に二十四日午後三時から軍役会 ・出稿は下何等職級を見すして同 原の大興に参列し引きつくき上京 で開かれ同日は地事の継腕れ が定であるためこの際験家を一 が定であるためこの際験家を一 が正計總裁共新 でのでであるためこの際をなる。 では、一位の

新語新問題字典四十一語

一惑の貿易政策

議會の農村問題論争

人經濟

內容見本無代進呈發行所 記會計講座 經濟知識

滿洲體協代表 久保田完三

歌物であり入っ 呼感して喜ない。

極東大會滿洲國參加問題

唯一の打開策は

支那の反省

朝鮮露油

新契約會社設立

ソ聯通商部ご折衝

日

東京文理大内に

體操科要望

茗溪會座談會で決議

查

12

市に行政権を移動するに決定したに影響を及ぼさざる範疇においてに影響を及ぼさざる範疇において

ルビンに

金井幹事長は語る 區行政權移管

電響性を表示している。 「は国でましきものがあるが、抗震の中心地ペルビンニ十五日後國通道となる。 「は国でましきものがあるが、抗震の中心地ペルビンニ十五日後国では、1000年の野田東が資本金三十萬日では、1000年の野田東が資本金三十萬日の大学に、1000年の野田東が資本金三十萬日本の大学に、1000年の野田東が資本金三十萬日本の大学に、1000年の野田東が資本金三十萬日本の大学に、1000年の野田東が資本金三十萬日本の大学に、1000年の野田東が資本金三十萬日本の大学に、1000年の野田東が資本金三十萬日本の大学に、1000年の野田東が資本金三十萬日本の大学に、1000年の野田東が資本金三十萬日本の大学に、1000年の野田東が資本金三十萬日本の大学に、1000年の野田東が資本金三十萬日本の大学に、1000年の野田東が資本金三十萬日本の大学に、1000年の野田東が資本金三十萬日本の大学に、1000年の野田東が資本金三十萬日本の大学に、1000年の野田東が資本金三十萬日本の大学に、1000年のアルビー・

ない、さいつたがその通りホー ない、さいつたがその通りホー 東部の変勢さには全く職と外は 東部の変勢さには全く職と外は ない、さいつたがその通りホー

ソ聯サ

1

ŀ

米國に融資交渉

日本販賣權は何處へ

サントニンの融資に興味を有せずる。 「関して通商部側は止むなく方面 が悪くて通商部側は止むなく方面 が悪くて通商部側は止むなく方面 が悪くて適商部側は止むなく方面 が悪くて適商部側は止むなく方面 が悪くて適商部側は止むなく方面 が悪いて強くないのに 対して通商部側はからないのに 対して過速は保管料を微数しないのに 対して過速は保管料を微数しないのに が、同銀 であるので目中交渉中である なるので目中交渉中である なるのでは対象によってが、同銀 で変渉を腕がせらめて従来の取引先 で変渉を腕がせらめるなど、サ の手に落ちるか多大の興味を以て

電球の制限 望ましから

下め二十四日市内各方面部隊長の代理さして來連次郎氏(陸軍歩兵中佐衆助氏(滿親暢託)同上

氏(關東廳終務局刑事

展東京二十五日養國通』接称省で (東京二十五日養國通』接称省で (東京二十五日養國通」接称省で (東京二十五日養國通」接称者で (東京三十五日養國通」接称者で (東京三十五日養國通」接称者で (東京三十五日養國通」接称者で (東京三十五日養國通」接称者で (東京三十五日養國通」接称者で (東京三十五日養國一)(東京三十五日養國一)(東京三十五日養國一)(東京三十五日養國一)(東京三十五日養國一)(東京三十五日三十五日東京三十五日東京三十五日東京三十五日東京三十五日東京三十五日東京三十五日東京三十五日東京三十五日三十五日東京三

移民訓練所

基金は四萬圓程度

商工團體代表

たるさな問はなってなっていることなることなっていることなっていることでは、

要者である監が特美さされてゐる一十四日終了とたが同意議において「申眠と激動の行動を戒むべき語指し、機能の新学は日ソ合権式さも見 『ハルビン二十五日發國通』第一 戦縮を恐れ本日附を以て公國要路利益金の新学は日ソ合権式さも見 『ハルビン二十五日發國通』第一 戦縮を恐れ本日附を以て公國要路の統領に対り難顧に於て賦々三千萬民衆 明朝前事契約に松方氏契約を加 『南京二十四日發國通』三月一日 十千噸、機通正件 明 最低價格前 『ごとりを置てする』

露天市場

俱樂部の開放

部により提標された。め、三井町 した、佐つて道際部は朝鮮銀行に で、佐つて道際部は朝鮮銀行に で、佐つて道際部は朝鮮銀行に で、佐つて道際部は朝鮮銀行に で、佐つて道際部は朝鮮銀行に で、佐つて道際部は朝鮮銀行に で、佐つて道際部は朝鮮銀行に で、大佐の大道際部は朝鮮銀行に で、大佐の大道際部は朝鮮銀行に で、大佐の大道際部は「朝鮮銀行に で、大佐の大道際部は「朝鮮銀行に で、大佐の大道際部は「朝鮮銀行に で、大佐の大道際部は「朝鮮銀行に で、大佐の大道際部は「朝鮮銀行に で、大佐の大道際部は「朝鮮銀行に で、大佐の大道の一般語(大佐の一般語)」

を通達

日本强硬主張

滿洲郵

十八日に行ふ ◆その数版なものは際り高級によってする。

一本の表に利用でも仕機ものなら、対して下さい、他の試験が実験したで下さい、他の試験が実験したがあるがのがある。

「はあるが、のから等値を云ひたがあるが、のも常値を云びたって筋を検で、

ではあるが。

ではあるが。

ではあるが。

ではあるが。

ではあるが。

一日でも職ふ意

ルカリ、際話をあり、食堂、理・さる機へである。

・ 水に 川郷き古北口の控戦は二月サーヤセルに 川郷等古北口の控戦は二月サーヤセルに 別郷等古北口の控戦は二月サーヤセルの 引受 から いった 現金 から いった できる から いった できる から いった しゅう いった いった しゅう しゅう いった しゅう いん いった しゅう いった しゅう いった しゅう いった しゅう いん いん いった しゅう いった しゅん いん いん いん いん いん いん いん いん いん 観音な開催する事に決

方面を解訪し挨拶を爲す長久米成夫氏は本日夫々日 及び昨日着任の新奉天省

特別

9

九年度鎌軍案で附立委員附託さなより市役所に旅順市會 廿四日午前十時

一十五日午後四時二十分簽列車一十五日午後四時二十分簽列車次靜紀三郎氏(旅順安塞司令官)

卒業生六十二名中上級學校志 天省新舊總

突後第十回卒業式は二十年の後

蘇商業卒業式

(溥儀執政叔父) 一行云

割判の

贈

唉 子

方老

さの毛糸の毛糸の

↑ 小泉慶應義塾長母堂。話 ・ 小泉慶應義塾長母堂。話

母堂の話

お無様方の

にはざんな

流行の兒童通



慰問の行脚

金五平側を採掘市内某カフエーの金五平側を採掘市内某カフエーの乗車 報告川深へごは測案 公司の

春の卷

一定の地域に自衛組を大に水田經營地に水

奉天で大提灯行列

官民二千名の大行進

記念館設立

奉天の大典記念事業

近づく大典の奉祀

八米廳長着任 向って右、同左は金井前廳長

幸促

変の出衛係上問題に關し關保安語 六番地中遊樂器底に繋する協定破 大番地中遊樂器底に繋する協定破

であれば常然殿重取締る、今回であれば常然殿重取締る、今回であれば常然殿重取締る、今回の問題も組合側では相互の利益を表するのに対するのに対しられるものを組合の規定により高く質らなければならぬ様に結られてゐるなざは最も面白くない現象で取締る必要があらうさ考へでゐるが、これに対してなど於さしても適宜の認置してなど於さしても高力の表現をであるが、これに対してなどができない。

貿易館の計畫

各府縣見本市

際も奉天署では箭内に於ける螺行である 元宵節の爆竹 拉濱縣特產出廻

依然振はず

不安愈々濃厚ごなる の出触りを見るか各方面の視聴なり、

行倒れ頻々

老人轢かる

五千圓を拐帶

似町六番地元若薬

『寒天】 奉天府原地土地紅下げ申

地貸下申込

奉天附屬地土

第一小敷樹に乗り大曲関

加へ文運興隆し産

【機師】三月一日の御大典常日橋

撫順の準備

[奉天] 市內若松

・ 込は二十三日午後四時織切ったが ・ 対表所字称に殴り今月末に送ぎ付を なす響であり、織切りさ同時に経 が表所字称に殴り今月末に送する なす響であり、織切りさ同時に経 がまり、には大糖決定し

入園難 幼稚園にも

名古属市ねぎ町四一

各語文店愛知鄉行柳橋支店 一番 振畅內古慶一五八三春 一個一店

レコード音ブラシ 發 竇元禮類千余点 (カタログ進星)

品 五錢 十錢

であるが特定で保護の擦頭せる北 関内にもず小麻子 五〇里 人が発見 院の奉釈門には粛嵩からの民の奉釈門には南本側に於ても職前大瀬 補限関連を探げ大に祝意

こさいなった

志繁者があるので来る二十七日午志繁者があるので来る二十七日午 関いまて延び地事で提った申込敷。報の通りであるがこの現象は鉱機

受

名古屋飯

事典特 所 1 マ級 シッ炎 全 サ接

シ得

税金撤廢を機會に **利組合組織** 防水、灌漑も今後組合で行ふ では後年関時代には水利税は徴 取するが水災さ灌漑については 容易に修築が行はれずいづれも が緩和されるこさだけでも組合 が緩和されるこさだけでも組合 が緩和されるこさだけでも組合 關係當局間で決定 組合協定選反問題及び組合側がこ 統制は破壊

しては多少離極筋のものである一能者側で食物するころり見本市とにたいしては往復三婦の旅費を主

奉天省指紋局

尚同氏は二十五日新京に向った

活動を開始

管下指紋採取に着手

を捜査に出かけ午前十時頃小西鵬 東は店主の金美列を共に前記兵隊 「大阪会」の東に前記兵隊 東は店主の金美列を共に前記兵隊 を捜査によって二十四日午前中委 の来るのを待ち受けて居るを义前

警察は不問

の處分

奉天蓄音器商組合問題で

奉天署當局は語る

(戦人四、五名で日論中急級に選ら 金を講求したが之に應じないので 東代報で三名を愛見したので其代 姦婦を殴殺

奉天滿人宅での兇行

る釈睺があるので売も私に注意と 電(電)方に同居中であった干占御 歌気(電)方に同居中であった干占御 郡 はしたので同日午後四時半覧子は 脚窓が勝来して此の有機な養見し でのて直に数棒数夫を根棒にて敷 脚策八階に於いて取職中である 一般を介置に於いて取職中である 前に差掛かつた際突然六十歳位の 前に差掛かつた際突然六十歳位の

新區長決定

アンコラ

毛卜上上上上上上

仝仝仝仝仝仝



電にては二十日午後二時より同会に新佐正副院長な左の如く選は、 「一報告するさころあつたが、同時に報告するさころあつたが、同時に報告するさころあつたが、同時に報告するさころあったが、同時に報告するさころあったが、同時に報告するさころものできない。 付を以て正式任命するこ

・富ませる

最も合理的な體內作用に

深奥部の病竈

皇里

李二區 谷本奇之、阳尻末四郎 李二區 政閩京一、山下種吉 李四區 板谷福造、萬代昌造 李五區 北村三郎、滿井萬吉 李五區 地田平八郎、流野後雄 李九區 神澤 實、漢白臺市 一大區 中村助市、一番湘宗雄 中村助市、一番湘宗雄 中村助市、一番湘宗雄 中村助市、一番湘宗雄 中村助市、一番湘宗雄

香油クリーム製造 並 二 販 賣 法 秘 决 傳 授 が 資者は勿論律給者妻女の副業皇家の副業等 の内職できへ一ヶ月三四十個になり本業な が 政は受けられない所長、既治年岭吉心所究 の内職できへ一ヶ月三四十個になり本業な が 資者は勿論律給者妻女の副業皇家の副業等 の自己の計画になり本業な の内容者送ル) 昭和化學香料研究所

雜貨均一問屋 當時流行の

アンゴラ毛兎魔人 日本アンゴラ産業株式會計 い二二三四五七十 ろ錢錢錢錢錢錢 〈一八八六五一 原原風風風風 唯刊月月每ハ朝詳 麦登二業裝畜有場 付成と簡章以等の場面を

許特賣專

行商品强奪 警備司令部の兵隊に 二回に亘つてや

を用いてある省公園民際職権家科 使等特米の活躍を肺様して経営意

名を送る

吉林省公署で

3

强健、大軀、

E

留日學生世

進呈

一園種內 切蓋苗外 切類用 製 東 東 類 具 差 声 類

藝酌婦の診斷

等を以て城内行商に出かけ二十二 信益某が眼鏡、萬年館及び時間、着か引致敗調へ中間を表大」西域大衝眼鏡蘭金星鎖方した恵兵隊より現場 三名であるさ らる

無許可の て酸解等近点(三 順でもの三名を 酌婦 東に二十名内外の留日製生十八名以外に 地理、腰皮等の試験を行び選択の 上同地に送る単位に滿洲語、英語、日語 上同地に送る単位に滿洲語、英語、日語 上同地に送る単位に滿洲語、英語、日語 上同地に送る単位に滿洲語、英語、日語 上同地に送る単位で年代で自二十 一大月六十元の神助金で此申 に表表して居る模様である 本格的試驗

保安係では右 ム試験工場

處分に附する事で

ットで鞍山製鋼の使用量で同量な工場に要する電量は五萬キロ 型

きに五萬キロワツトの發電機を増てはき工場設立で共に撫胸変素部ではさ 特約店募集 株式會 並

は可能

8

0

で

VC

淋流

出"

動力是具普及會

キリン無砂精米麥機

1

もでこどすらなか る 丸 布 く 質

下村醫學博士

下川醫學博士

龜井醫學博士

大島醫學博士

き殺菌治

中村醫學博士

19 純一代名白交配種 77

3 連產 所究研白名純

配交正

內 くし放尿の困難や痛み疼膿漏、分泌物、血尿等を無 を發揮し、 痛を伴ふ勃起を快く去り く薬効たゝ驚嘆の外ない病苦を短時日に輕快に導 執拗な淋菌をよく滅殺し 腎臓、膀胱、尿道等に潜む 副睾丸炎膀胱炎を防止し よつて强力なる治淋作用

製造元大阪谷 樂價四十一球人三圓。九十球人六圓 大速市山縣通一 攝護腺炎·疼痛性勃起 П 藥 品商

毒性膀胱炎·副睪丸炎·關節 急性慢性淋疾·惡性淋疾·淋

書明設

新塩

勝れた治療法が自分で出來る

内服用旋柳·粉末•注射(皮下用) 製造元株式塩野義,而店製造元株式塩野義,而店



浦菊

沙州

日

幸报

(日曜月)

身が服り果て縦には取り返しのつ 満瀬が服がし、除網を休眠し、全に になりなしのつ 時凌ぎは危險 ス新劑 用



日六十二月二年九和昭

自惚れと力サ氣

今が病氣の一番増惡する時



(可認物便郵搖三第)

疾家

庭療





ミチ

マル.

フオール女史

水白粉・粉白粉

明色とは

日本の桃谷でいふ會社では、またっとは、またっとは、またっとは、まして、日本の桃谷でいふ會社でのに整治が非常に發達してゐる。 またっとは、また。またっとは、

さくら咲く図、富士山のあるはない。 マッボンーニッボンは私る図ニッボンーニッボンは私る図ニッボンーニッボンは私の憧憬の図でした。そのニッパンでは、 エデイス・モ プルゴー嬢 一國です。

せう



7

"一点是"

率校

が疾が新局所線を削売を

WAGAKU KENGOL

KENGOL

CHENE SECTION STREET SECTION STREET

KEN SO ARGENTUM SHEELEN ORS

満逸スタイン ワレンチン博士の學验 淋疾の内服的殺菌力に對する

獨逸の碩學スタイン博士(Stein) ワレンチン博士(Valentine) は內服藥に關るす論文中「白檀油、バルサム等ノ內服ヲ連用スの奏効著明なるは治療經過中の局處所見に徴し明白に看取し得らるゝ處なり。 即ち最も合理的なる局所銀劑は殺菌力强く、尿道内に於て蛋白と結合して効力を削減する憂ひなぐ、そるゝに至れり。即ち最も合理的なる局所銀劑は殺菌力强く、尿道内に於て蛋白と結合して効力を削減する憂ひなぐ、そるゝに至れり。即ち最も合理的なる局所銀劑は殺菌力强く、尿道内に於て蛋白と結合して効力を削減する憂ひなぐ、そるゝに至れり。即ち最も合理的なる局所銀劑は殺菌力强く、尿道内に於て蛋白と結合して効力を削減する憂ひなぐ、そるゝに至れり。即ち最も合理的なる局所銀劑は殺菌力强を、尿道内に於て蛋白と結合して効力を削減する憂ひなぐ、その奏効著明なるは治療經過中の局處所見に徴し明白に看取し得らるゝ處なり。

病治療にブラオン銀の威力

前東京吉原遊廓吉原病院長 佐藤榮先生發見創製

淋病治療期間の短縮 ブラオン銀の効果優秀

、本刺は前東京吉原遊廓吉原病院長として十数年在任されたる佐藤榮先生が、多年の實験と學理に基き没も合理的質も進なり。

二、本劑は殺菌力强く刺戟性微弱なるを以て極めて膿厚の健使用に堪え、爲めに○・五乃至○・七瓦の極少量(即ち尿して、然も何等の副作用、併發症の憂なく最も安全に治療の目的を達し得るものなり。して、然も何等の副作用、併發症の憂なく最も安全に治療の目的を達し得るものなり。一、本劑は局所患部の直接治療劑にして他の內服、洗滌、挿入藥等の迂遠なるに比し奏効適切にして主成分の分子微細一、本劑は局所患部の直接治療劑にして他の內服、洗滌、挿入藥等の迂遠なるに比し奏効適切にして主成分の分子微細一、本劑は局所患部の直接治療劑にして他の內服、洗滌、挿入藥等の迂遠なるに比し奏効適切にして主成分の分子微細

併養症の危険を伴ふことなくかへつて是等を防止、豫防し得る作用は最も本劑の賞讃を博せる處なり。 じ得るものにして、多量の使用を要する洗滌薬の如く施療に際して淋菌を後部尿道に送入し副睾丸炎、揉護腺炎等の じ得るものにして、多量の使用を要する洗滌薬の如く施療に際して淋菌を後部尿道に送入し副睾丸炎、揉護腺炎等の 道粘膜に塗布する程度)にて充分に作用し、施療に隨ひ淋菌並に膿球の破壊を顕微鏡的に顯示し最も有効に目的を達 が、大劑は殺菌力强く刺戟性微弱なるを以て極めて膿厚の健使用に堪え、爲めに○・五乃至○・七瓦の極少量(即ち尿

臨床醫家に告ぐ

富研究所は同病絶滅を期せんとし醫平の権威諸大 大方醫家の實職を爲すべく努力しつゝあり、幸に 大方醫家の實職を爲すべく努力しつゝあり、幸に 大方醫家の實職を爲すべく努力しつゝあり、幸に 大方醫家の實職を爲すべく努力しつゝあり、幸に 大方醫家の實職を爲すべく努力しつゝあり、幸に 大方醫家の實職を爲すべく努力しつゝあり、幸に

判を希ふものである。

勞働者診療所長

ドクトル・メデチーネ 馬 島

僴

私は寒の堤灯持ちをする事は厭だけれざも役に立つものを推奏

はずつと幸福であるに違ひないと信 じつ ゝ 敢て「ブラオンギタ々は南高でも有力なものを用ひる方が多くの同病者にとつて、少々は南高でも有力なものを用ひる方が多くの同病者にとつて

られよ御希望の方は發賣元へハガキで申込次第送呈 先づ文献に依て本劑の性能と實驗報告並に成績等を知

進あり鬱在文の際は鬱明社を乞ふ。同一なるも順視中原派の含有量する

東京市芝二三田通新町十三番地 電話三田 一六八五東 東 化 學 研 究 所 東京振春三一九四三 秋雲幽三田第十五號 大 変 日 本 賀 薬 株 式 會 社 大 阪 高 優 盛 大 愛 本 楽 屋 大 阪 高 優 盛 大 愛

大連の空を護り

ませら

防空費献金募集

賀表棒呈

「満ら根盤いけたものだが、あの時などは残後の中西さんの身を以てるればこそで、身を以てたがを此ふ、標本さんの異面目がこの場合にも確如さしてゐるではないか」と自覆さん、今に感じないか」と自覆さんの実面目が

表材料表

大阪市健务町 7

でし初等教育の立場より各科目で中等學校側で兄童の資擔を極

平質に黙し郷生の細管校長は

細萱懶生校長語る

山本體研主事語る

國

世界は默認の形だ

對支問題には口を緘して

板垣少將廿四日來連

日本の正成さいふ

一年來獎勵

外學校

も判明

盛なるこの期間 一間を帰さ

に誤べその財能整節を期すべくに 感答を待つて同を直に変えてる部決議をなす場合は感々最後的事と 二十八日夜の鬱災地事会より下式明すられ続期の治験と戻する如き にこれが以際的が策を練つてなり

電協の 態度は

卑怯極まる

岡部氏憤然ご語る

満洲國側の

强硬態度

萬壽節の

電がこれ等一部論者に 大會参加滿洲國加入 『東京特電二十五日整』極東準備 委員會主事松澤氏は聖上松下賜

の意見を聴く 協同校長打合せ會があつた せう、特操を加へるこ式を がいづれはつきりされるこ

各方面

くは左右一方の肩

の、懸垂

形的な體格にあり特殊傾いて居るといる時 體協の 最後の手段

決議如何

に述った現象でせうが、現に角の方は様く最近まで小學校では、の方は様く最近まで小學校では、その為め、或る學校では昨年の試驗料目を一个年も力を入れて帰軍した為め、裁縫、特別表されて居ましたが、裁縫

體操の授業はなかつた

重な教育が行はれてゐるものさ、三十一様な合祀する。報告を受けた結果なほか、る[編] 「三六四三時で三月で3月本に竣工の8年を受けた結果なほか、る[編] 「三六四三時で三月で1月本に竣工の8年を受けた結果なほか、る[編] 「三六四三時で三月で1月本に竣工の8年を表現の1月本に竣工の8年を表現の1月本に竣工の8年を表現の1月本に対している。

報告を待ち

濟南に忠魂碑

日第一議派陸上

本部より村上、山田 一部より村上、山田 一部より村上、山田 一部より村上、山田 一部より村上、山田 一部より村上、山田 編人俱乗部三月號、離にもスグ出 新工夫の仕立方を敷切に紹介した。 第二大の仕立方を敷切に紹介した。

來るので大評判、廣切の中お子

特撰

如四

アラジル産サントス、ジャバ産ロプスターアラジル産サントス、ジャバ産コナー・中米産グワテマラ、ハワイ産コナー・関で産地の豆でも色々等級が有ります、糖店は石各種の品の最上級のみ特別とて、特別で、サール・アラジル産サントス、ジャバ産ロプスターン質りとて居ります、四分の一封度でも対質りとて居ります。四十年では、アラジル産サントス、ジャバ産ロプスタープラジル産サントス、ジャバ産ロプスタープラジル産サントス、ジャバ産ロプスタープラジル産サントス、ジャバ産ロプスタープスター

大野嬢 鐵道A組芝 0

昨日東京で

會の優勝者

東東特電二十五日線 二十六日 は沖後純政の誕生日にあたるので 日曜日を利用し正午より日浦県在 中心の萬端離脱資館と近 年

できまったが個人競技に於いては 変き課の大野駅、関係競技は於い では銀湾部A組それと、優勝し、 では銀湾部A組それと、優勝し、 相馬曹長は昨年一月飛行第五聯 相馬曹長に陸進された、商衆 に特務曹長のため同除飛 をたてた勇士で職死と同時に特 をたてた勇士で職死と同時に特 をかった際では二十六日午後二 に特務曹長のため同除飛 がいてた勇士で職死と同時に特 をかった際では二十六日午後二 に特務曹長のため同除飛 に特殊事長のため同除飛

多

奉天到着 日滿親善號

に残かさころ

る大であるでは激

連鎖街京権電三三六四級根フトン専門

三 東京新京間大売。 三 東京新京間大売。 では入りそれより千代田通りを東 に進んで忠宏塔、奉天神社に要拝 した後各所を訪問同二時過ぎ奉天 した後各所を訪問同二時過ぎ奉天

本社前武長松山忠二郎氏は二十四年後五時半より市内連鎖側の株

社長の招宴

ス合此事務の

本際性に関する場面話の一 であった時のこと、常時の歌社 であった時のこと、常時の歌社 であった時のこと、常時の歌社 であった時のこと、常時の歌社 であった時のこと、常時の歌社 であった時のこと、常時の歌社 であった時のこと、常時の歌社 であった時のこと、常時の歌社 であった時のこと、常時の歌社 であった時のこと、常時の歌社

天の段外劍

道大會

功勞者を表彰

たので、三月十日とという。

田岩木道部C 島村村C 組

呼海沿線に

鮮農移住

水田千五百町步

近惠





社後級の登滿

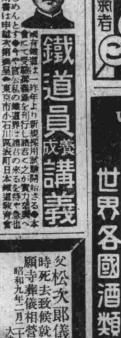
一場軍優勝

『ハルビン二十四日後回通』常地から即職を強行と、 を経過事館では清州事態以來北溝 台 地から即職を強れて、ルビンに 地から即職を強れて、ルビンに でチチハル領事館及び東亞频楽であたころ北 でチチハル領事館及び東亞频楽など

手權大會

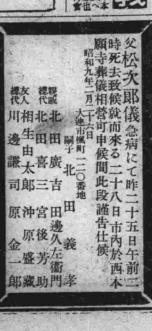
郎カタログ無代進呈 及時計材 (同業者に限る) 御通知申上候 田田子前二時二十分死去致され候間此段 書組合相談役北田松次郎殿急病にて二十 邊生田田 謙太喜廣 司郎三吉

國時



·食料品

五五〇





苔

本各地名 産・ 较 数

の脚用命は







続りこ破きのものをお選びなさいませ 御家庭での珈琲は最上の原見、最善の 側の一杯は心をなごやかに、 「「ない」のでは、最もの がは、「ない」のでは、「ない、」のでは、「ない」のでは、「ない、」のでは、「ない、「ない、」のでは、「ない、「ない、」のでは、「ない、」のでは、「ない、」のでは、「ない、」は、「ない、」 も有 が珈琲沸し器 と器

洋 東 (〇二五五體) 街鎖連

(七二八八電) 町速渡

は

連

堂

連鎖街(電ニニニ七二)

明書發表 明朗な解決を期す

相馬曹長死す

城 羊 羮 白茶櫻 羊羊 美 美

学生さん方へのかそに シガレツトケース 指輪、パツクル 馬異機 TO THEFT

美日から存分の を達せられる を達せられる

不要を記される。

(N)

りさ濡れ縁から飛び下りた。 春

た。態度さうに遠ひない!」 小門の扉が開いてゐる。

兵庫縣明石市右手塚町 元木家製剤部におかまりをします。新聞名の最高が配入して直く領車込み下さいるしてにか野島、か多くの電場者が上野市が得て関る瀬門県駅は離、小便の際膀胱に縮み、費べみにはかり得りでは

黒髪は が何なるしらが

女の生命

忠瓦斯排除之權 威

チレーターや

程の黒数と

御注意を乞ふ

◎本器五大特長

込、何ですっれで最、し製か界量を の罪・てま者上 吊垣大的 む 五一ノー助橋粛天區北市政大 所 造 製 手 軍 図 登 情れ六四六四版大替員

代古

お肌

のた

め

と 存分の活動をしながら治療の目的にて御苦しみの御方は直に御使用あれ

ち疾患者の大福音

献納。御用命之光常

廣告部 電三六九五

すなら定評ある

里勢伊連力

暖

版大,元**曾**登 商 孫 西 社會名合

冬のお召物は・

連鎖街 中山婦人服信

滿 唯居保 健食後 粒 家軍 庭除 No. 275 常秘 備藥 2

お肌を厚から美しく養純 植物性の高級洗顔小豆の粉末に薬効を配 食が割した 人生は常に春 服用

るなに顔おいる明く若

清美の白色 近代調5色 えりに 魅力の

店商平賛尾平·京東

微妙なところに 貴女の唇にふれて 情熱的な變化を現す 若人に愛されるのです ダブル・オレンデロ紅 一の近代性があり

春、唉、貴、美しさをからいる。 情濃やかな ートの固煉は